昭和50年3月17日学術刊行物認可　平成28年4月8日発行（年6回発行）

PRINT ISSN 0385—0110
ONLINE ISSN 1800—408X

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY

第58巻　春季特別号　平成28年5月

平成28年度 第59回春季日本歯周病学会学術大会
プログラムおよび演題抄録集

会期：平成 28 年 5 月 19 日(木)・20 日(金)・21 日(土)
会場：かごしま県民交流センター・宝山ホール(鹿児島県文化センター)

日 歯 周 誌
J Jpn Soc Periodontol

特定非営利活動法人 日本歯周病学会
http://www.perio.jp

◆ 目 次 ◆

学術大会案内 …… 5
大会長挨拶 …… 7
交通のご案内・会場案内 …… 8
スケジュール …… 12
参加者，発表者，座長の先生方へのお願い …… 14
プログラム　5月20日（金）　B会場 …… 19
C会場 …… 21
D会場 …… 25
E会場 …… 26
ポスター会場 …… 27
5月21日（土）　A会場 …… 44
B会場 …… 45
C会場 …… 47
D会場 …… 50
E会場 …… 52
ポスター会場 …… 53
特別講演Ⅰ …… 69
特別講演Ⅱ …… 71
特別教育講演 …… 73
シンポジウムⅠ …… 75
シンポジウムⅡ …… 79
シンポジウムⅢ …… 83
学会学術賞受賞記念講演 …… 87
倫理委員会企画講演 …… 89
最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式，認定医・専門医教育講演 …… 91
歯科衛生士シンポジウム …… 93
ベストハイジニスト賞授賞式，歯科衛生士教育講演 …… 97
市民公開講座 …… 99
ランチョンセミナーⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅵ，Ⅶ …… 103
国際セッション口演 …… 111
一般演題口演 …… 115
一般演題ポスター …… 125
歯科衛生士口演 …… 141
歯科衛生士症例ポスター …… 143
臨床（認定医・専門医）ポスター …… 149
発表者・座長一覧 …… 171
後援団体・協賛・ランチョンセミナー共催企業一覧 …… 177
広告掲載企業一覧 …… 178
展示企業一覧 …… 179
第49回若手研究者の集い …… 181

特定非営利活動法人　日本歯周病学会

第59回
春季日本歯周病学会学術大会
プログラム

歯周病治療の洗練と革新 －未来への架け橋－

大　会　長
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野
野口　和行

会　　期：平成28年5月19日（木），20日（金），21日（土）
会　　場：かごしま県民交流センター
〒892-0816 鹿児島市山下町14-50
TEL：099-221-6600（代表）
宝山ホール（鹿児島県文化センター）
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3
TEL：099-223-4221

後　　援：鹿児島県
鹿児島市
鹿児島県歯科医師会
鹿児島市歯科医師会
鹿児島県歯科衛生士会

準備委員会：第59回春季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長　白方　良典
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野
〒890-8544 鹿児島市桜ケ丘8-35-1

運営事務局：第59回春季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社コンベンションリンケージ内
〒812-0016　福岡市博多区博多駅南1-3-6 第三博多偕成ビル
TEL：092-437-4188　FAX：092-437-4182
E-mail：jsps59@c-linkage.co.jp

学術大会案内

会　　期　平成28年5月19日（木），20日（金），21日（土）

会　　場　かごしま県民交流センター

〒892-0816　鹿児島市山下町14-50　TEL：099-221-6600

宝山ホール（鹿児島県文化センター）

〒892-0816 鹿児島市山下町5-3　TEL：099-223-4221

5月19日（木）	**各種委員会**	大研修室(第1, 第2), 中研修室(第1･第2), 小研修室第1	9：30～13：30
	理事会	C会場	14：00～18：00
	認定医筆記試験	E会場	10：00～11：00
	第49回若手研究者の集い	大研修室第1	18：00～19：30
	理事懇親会	城山観光ホテル	19：00～21：00
5月20日（金）	**開会式**	B会場	8：40～ 8：50
	国際セッション（口演）	B会場	8：50～10：00
	シンポジウムⅠ	B会場	10：10～11：40
	総会・評議員会・表彰式	B会場	11：50～12：50
	特別講演Ⅰ	B会場	14：00～15：10
	シンポジウムⅡ	B会場	15：20～16：50
	一般演題口演1	C会場	8：50～10：10
	一般演題口演2	C会場	10：20～11：20
	学会学術賞受賞記念講演	C会場	11：20～11：45
	一般演題口演3	D会場	8：50～ 9：50
	ランチョンセミナーⅠ	C会場	13：00～13：50
	ランチョンセミナーⅡ	D会場	13：00～13：50
	ランチョンセミナーⅢ	E会場	13：00～13：50
	一般演題ポスター展示	ポスター会場	10：00～17：00
	討論	ポスター会場	17：00～17：50
	企業展示	展示会場	9：00～17：30
5月21日（土）	**倫理委員会企画講演**	A会場	8：30～ 9：20
	特別講演Ⅱ	A会場	9：40～11：10
	特別教育講演	A会場	12：50～13：40
	シンポジウムⅢ	A会場	13：50～15：20
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式，認定医・専門医教育講演	A会場	15：30～16：30
	歯科衛生士口演	B会場	9：00～ 9：40
	歯科衛生士シンポジウム	B会場	10：00～11：30
	ベストハイジニスト賞授賞式	B会場	12：50～13：00
	歯科衛生士教育講演	B会場	13：00～14：10
	一般演題口演4	C会場	8：30～ 9：50
	一般演題口演5	D会場	8：30～ 9：50
	市民公開講座	E会場	14：30～16：00
	編集連絡委員会	宝山ホール（鹿児島県文化センター）第3会議室	11：30～12：30
	臨床（認定医・専門医）ポスター展示	ポスター会場	10：00～17：00
	討論	ポスター会場	17：00～17：50
	歯科衛生士症例ポスター展示	ポスター会場	10：00～17：00
	討論	ポスター会場	17：00～17：50
	ランチョンセミナーⅣ	A会場	11：40～12：30
	ランチョンセミナーⅤ	C会場	11：40～12：30
	ランチョンセミナーⅥ	D会場	11：40～12：30
	ランチョンセミナーⅦ	E会場	11：40～12：30
	企業展示	展示会場	8：30～17：00

大会長挨拶

第59回春季日本歯周病学会学術大会

大会長　野口　和行

（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野）

この度，2016年5月20日（金），21日（土）の2日間，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野が担当校として，鹿児島市内のかごしま県民交流センターおよび宝山ホール（鹿児島県文化センター）にて，第59回春季日本歯周病学会学術大会を開催いたします。

本大会のメインテーマは，「歯周病治療の洗練と革新　―未来への架け橋―」といたしました。成人の約８割が罹患しているとされている，デンタルプラークに起因する炎症性疾患である歯周病に対する治療は，徹底した病原性因子の除去とともに，安定した咬合機能の確立，審美性の回復など包括的な治療を行うことにより，現在ほぼ一定のレベルにまで達しているように思えます。しかし，適切な治療を施したにも関わらず改善しない症例など現在の治療の限界，高齢者における歯周病患者の増加，インプラント周囲疾患の増加など，未だ多くの課題があるのが現状です。これらの課題の解決，さらに効率的で効果的な治療法の革新的な開発のためには，歯周病治療の現状を見直し，そして今後どのような方策で研究・治療に取り組んでいくかを多角的に考える必要があります。

本大会では，優れた臨床家および研究者をお招きして特別講演およびシンポジウムなど，多くの企画を準備いたしました。特別講演Ⅰにおきましては，東北大学の山本照子教授に歯周病と矯正治療の関係について臨床および研究の両側面からご講演いただく予定です。特別講演Ⅱでは，ベルン大学のAnton Sculean 教授に審美治療の観点から，最新の知見をとりいれて天然歯とインプラント周囲の軟組織のマネージメントについてご講演いただく予定です。また，特別教育講演として，鹿児島大学の椙山加綱 教授 に高齢者および有病者に対する安全な治療を行うための注意点をご講演いただきます。シンポジウムは，シンポジウムⅠ「抗菌的光線力学療法は歯周病治療に有効か？」，シンポジウムⅡ「大規模歯周組織再生を目指した細胞治療開発の新展開」，シンポジウム Ⅲ「インプラントの長期安定を求めて-インプラントのメインテナンスとサポーティブセラピーを考える-」，歯科衛生士シンポジウム「行動変容を再考する」，の４テーマを企画しています。このほか，倫理委員会企画公演，国際セッション，一般演題口演，学会学術賞記念講演，ポスターセッション，認定医・専門医教育講演，歯科衛生士教育講演，ランチョンセミナー，市民公開講座など多くのプログラムが組まれています。２日間の大会がこれまでの歯周病治療を整理し，明日の治療に役立ち，そして未来の歯周病治療の発展につながる可能性を開く架け橋になることを願っています。

初夏の鹿児島は観光にベストなシーズンです。鹿児島，いや薩摩は，ご存知のように明治維新の原動力となった人材を輩出した場所であります。本年，世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の一つである旧集成館をはじめ，幕末・明治の偉人の歴史を感じることができます。また桜島の噴火が頻繁におきていますが，桜島を通して地球の鼓動を感じ，鹿児島の海と山の雄大な自然を味わうことができます。また，霧島や指宿など多くの有名な温泉地もあります。学術大会とともに鹿児島の観光もぜひ楽しんでいただければと思います。

是非とも皆様方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

大会会場への交通のご案内

■飛行機・新幹線アクセス，鹿児島空港からのアクセス

〈空港リムジンバスをご利用の場合〉　・空港前バスターミナル「2番乗り場」より「鹿児島市内行」にご乗車ください。

鹿児島空港 ——（鹿児島市内行直行便 バス（約60分） 1,250円）—— 「市役所前」で下車
- 徒歩（約3分） → 宝山ホール（鹿児島県文化センター）
- 徒歩（約5分） → かごしま県民交流センター

〈タクシーをご利用の場合〉　・空港タクシー乗り場よりご乗車ください。（市内まで約40～50分）

■鹿児島中央駅からのアクセス

〈鹿児島市電をご利用の場合〉

鹿児島中央駅前 ——（市電（約10分） 170円）—— 「朝日通」で下車 ---（徒歩（約3分））--- 宝山ホール（鹿児島県文化センター）

鹿児島中央駅前 ——（市電（約16分） 170円）—— 「水族館口」で下車 ---（徒歩（約2分））--- かごしま県民交流センター

〈タクシーをご利用の場合〉

鹿児島中央駅東口タクシー乗り場よりご乗車ください。（約10分）

■シャトルバスの運行について

5月21日（土）のみ宝山ホール（鹿児島県文化センター），かごしま県民交流センター間を往復する無料シャトルバスを運行しております。

始発 8：00　最終 17：00（約10分毎に運行）

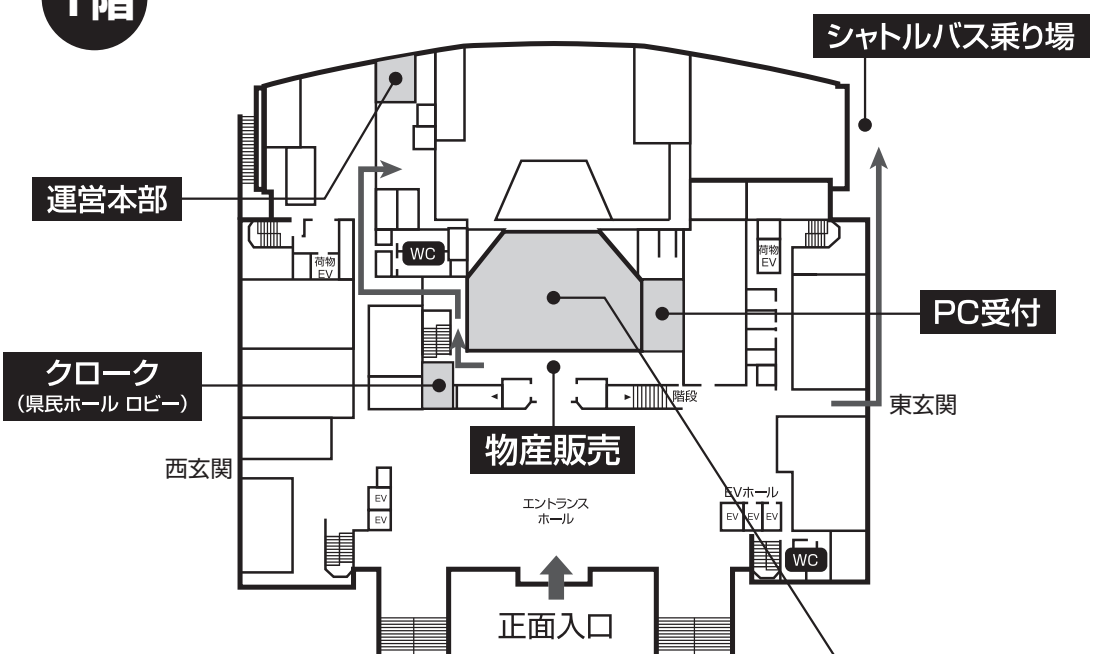
※11：00～13：00はバスを増便いたします。

会場周辺地図

会場案内図

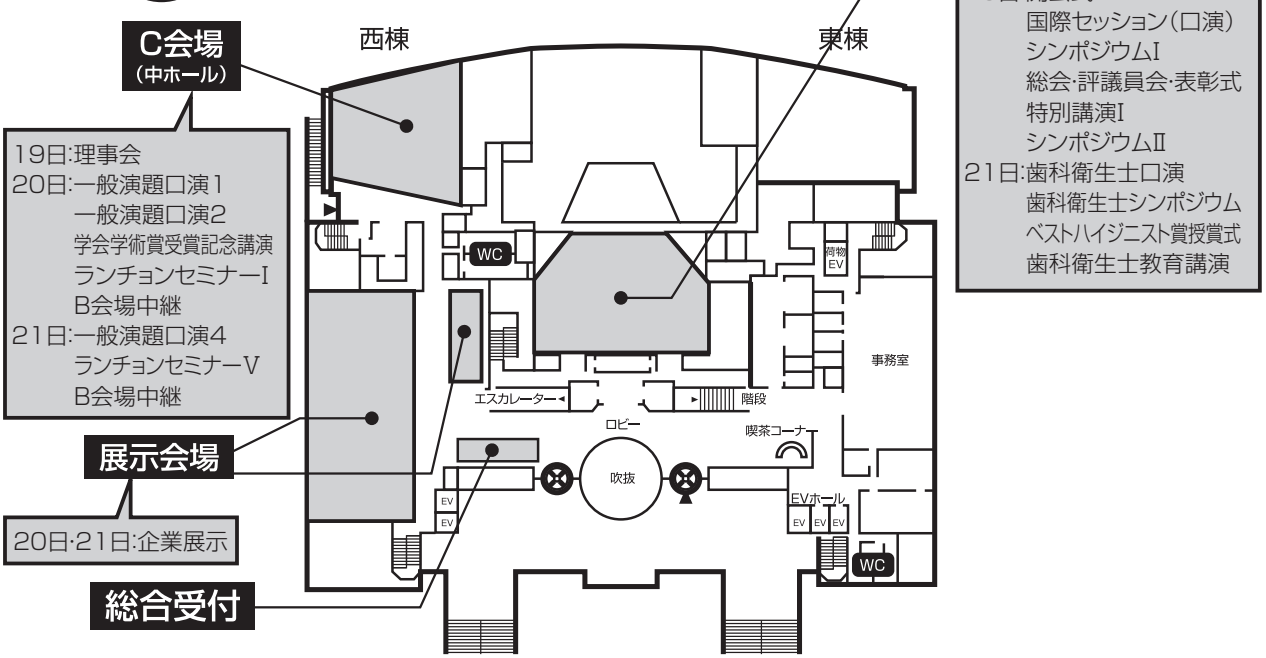
かごしま県民交流センター

1階



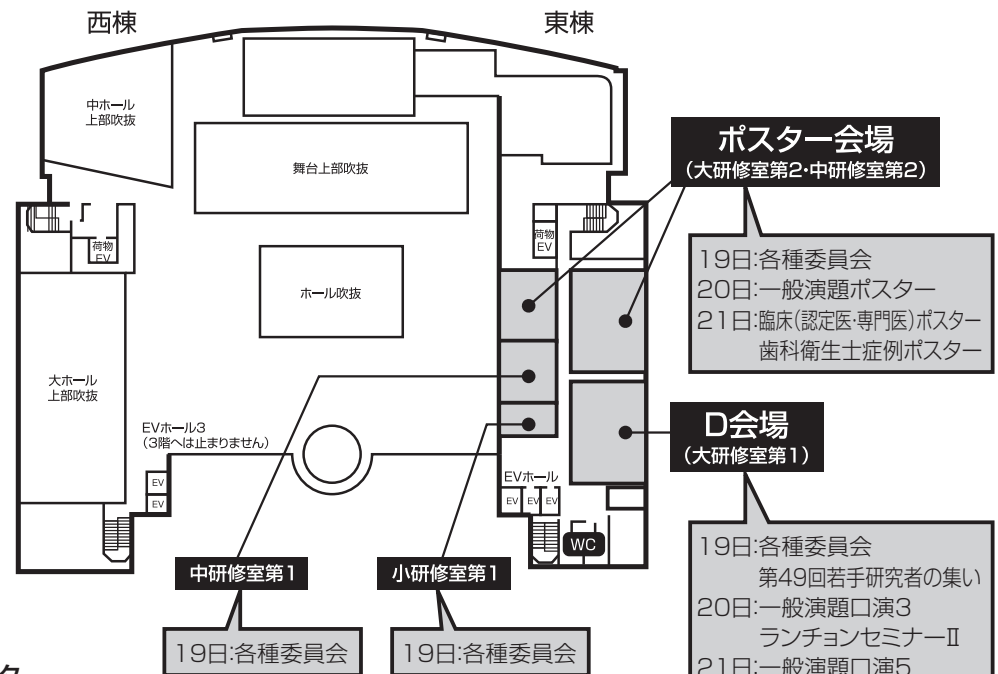
かごしま県民交流センター

2階



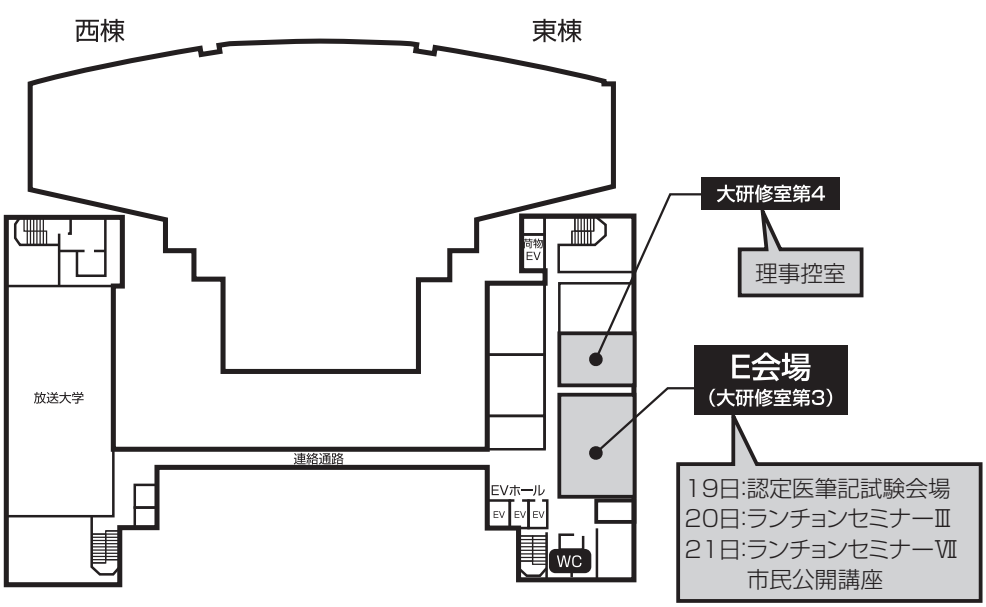
かごしま県民交流センター

3階

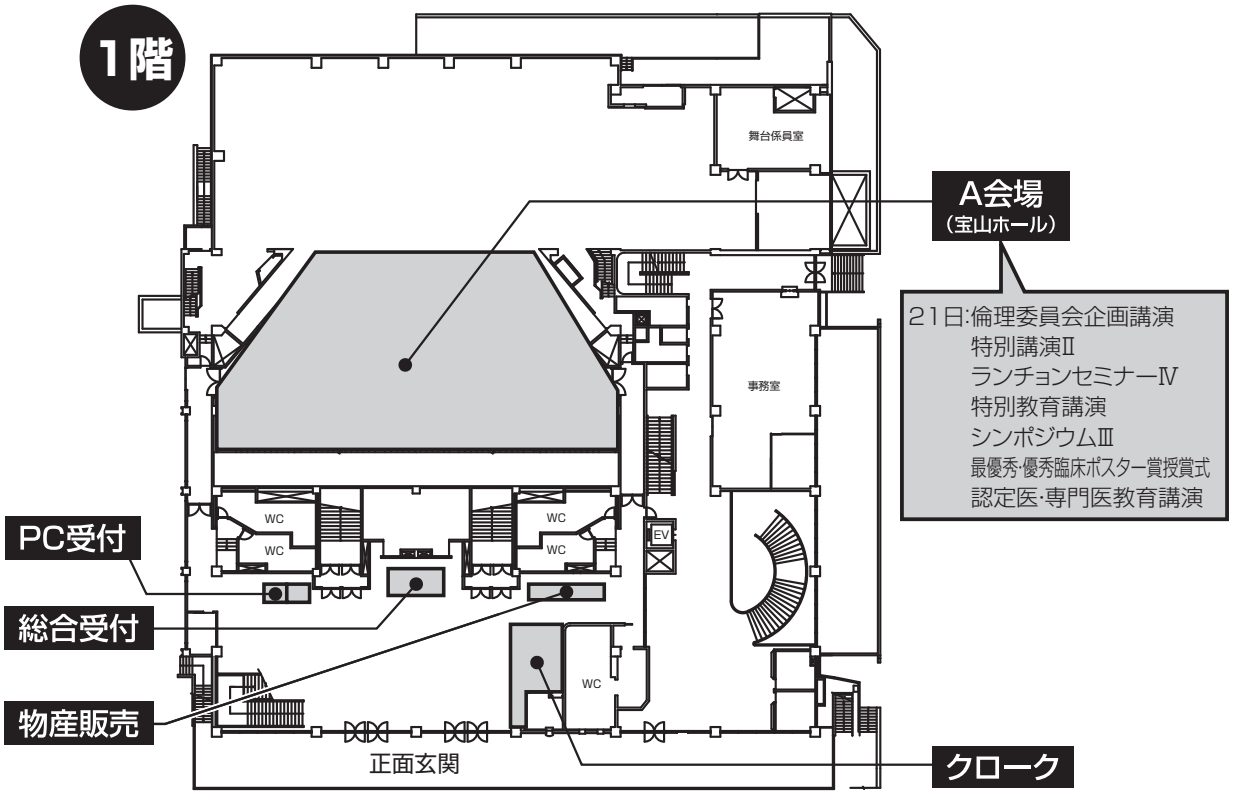


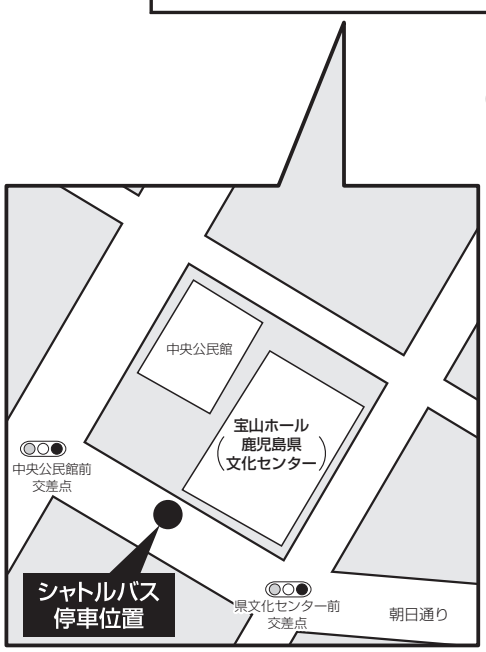
かごしま県民交流センター

4階



宝山ホール
（鹿児島県文化センター）





宝山ホール
（鹿児島県文化センター）

第59回春季日本歯周病学会学術大会スケジュール

平成28年5月19日（木）　参加受付：9：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
かごしま県民交流センター	2F	C会場 中ホール					
	東棟3F	大研修室 第1・2 中研修室 第1・2 小研修室 第1			各種委員会 9：30～13：30		
	東棟4F	E会場 大研修室 第3			認定医 筆記試験 10：00～11：00		
城山観光ホテル	4F	理事懇親会会場 レインボーホール					

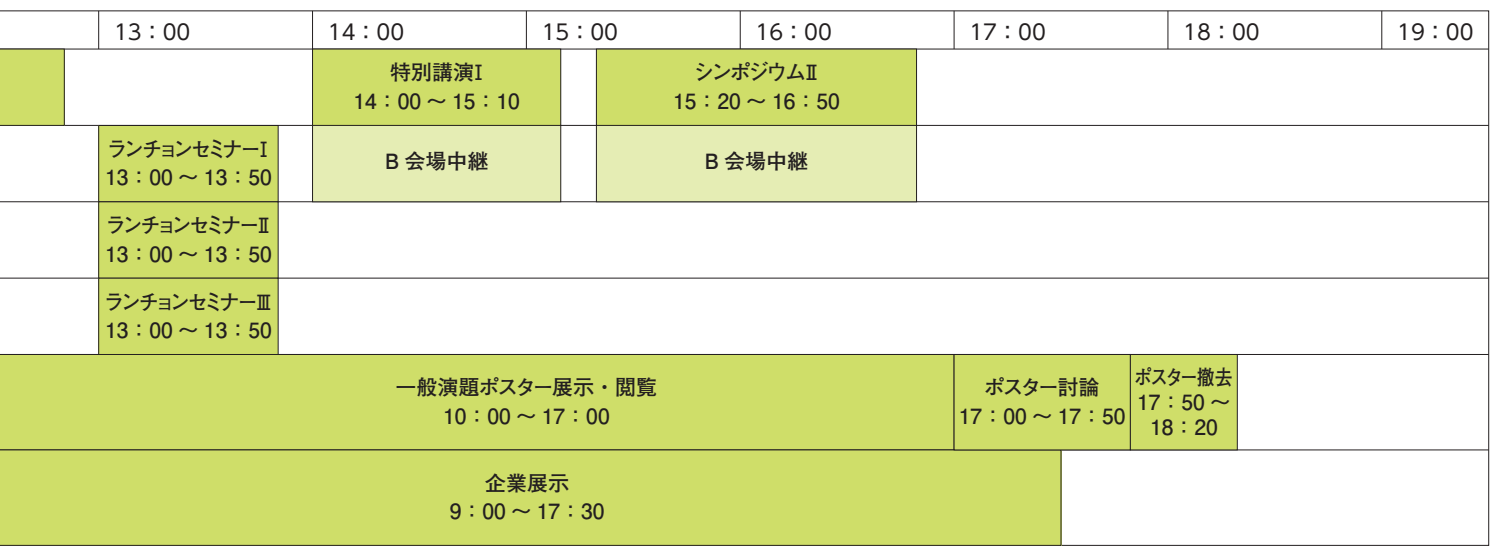
平成28年5月20日（金）　参加受付：8：00～16：30

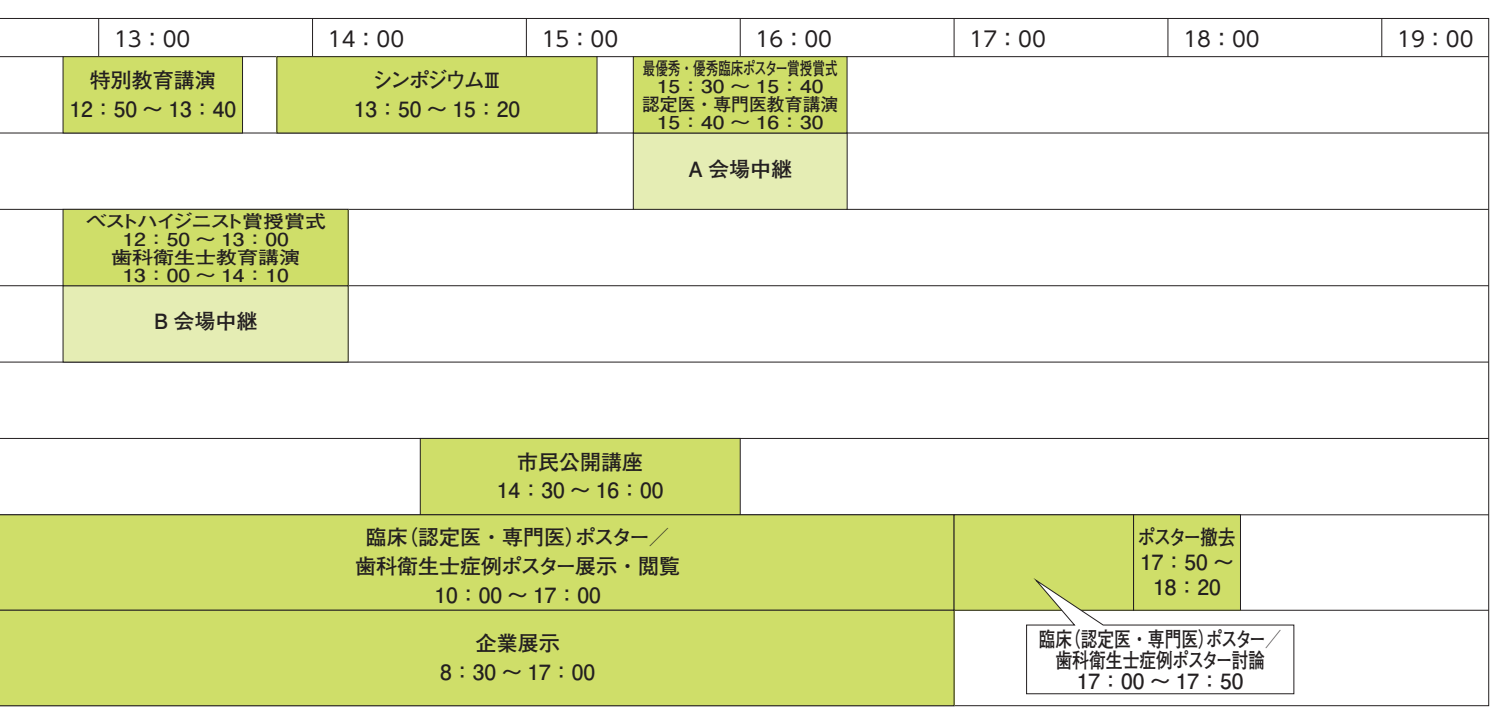
施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
かごしま県民交流センター	1F 2F	B会場 県民ホール	開会式 8：40～8：50	国際セッションロ演 8：50～10：00	シンポジウムI 10：10～11：40		
	2F	C会場 中ホール		一般演題口演1 8：50～10：10	一般演題口演2 10：20～11：20		
	東棟3F	D会場 大研修室 第1		一般演題口演3 8：50～9：50		総会・評議員会・表彰式 11：50～12：50	
	東棟4F	E会場 大研修室 第3			学会学術賞 受賞記念講演 11：20～11：45		
	東棟3F	ポスター会場 大研修室 第2 中研修室 第2		ポスター掲示 8：30～10：00	一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～17：00		
	2F	企業展示 大ホール，展示ロビー		企業展示 9：00～17：30			

平成28年5月21日（土）　参加受付：8：00～16：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
宝山ホール（鹿児島県文化センター）	1F	A会場		倫理委員会 企画講演 8：30～9：20	特別講演II 9：40～11：10		ランチョンセミナーIV 11：40～12：30
	2F	第3会議室				編集連絡委員会 11：30～12：30	
かごしま県民交流センター	1F 2F	B会場 県民ホール	歯科衛生士口演 9：00～9：40		歯科衛生士シンポジウム 10：00～11：30		
	2F	C会場 中ホール		一般演題口演4 8：30～9：50	B会場中継		ランチョンセミナーV 11：40～12：30
	東棟3F	D会場 大研修室 第1		一般演題口演5 8：30～9：50			ランチョンセミナーVI 11：40～12：30
	東棟4F	E会場 大研修室 第3					ランチョンセミナーVII 11：40～12：30
	東棟3F	ポスター会場 大研修室 第2 中研修室 第2		ポスター掲示 8：30～10：00	臨床（認定医・専門医）ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10：00～17：00		
	2F	企業展示 大ホール，展示ロビー		企業展示 8：30～17：00			

13：00
14：00
15：00
16：00
17：00
18：00
19：00
理事会
14：00 ～ 18：00
理事写真撮影
18：00 ～ 18：30
第 49 回若手研究者の集い
18：00 ～ 19：30
（大研修室 第 1）
理事懇親会
19：00 ～ 21：00


13：00
14：00
15：00
16：00
17：00
18：00
19：00
特別講演Ⅰ
14：00 ～ 15：10
シンポジウムⅡ
15：20 ～ 16：50
ランチョンセミナーⅠ
13：00 ～ 13：50
B 会場中継
B 会場中継
ランチョンセミナーⅡ
13：00 ～ 13：50
ランチョンセミナーⅢ
13：00 ～ 13：50
一般演題ポスター展示・閲覧
10：00 ～ 17：00
ポスター討論
17：00 ～ 17：50
ポスター撤去
17：50 ～
18：20
企業展示
9：00 ～ 17：30


13：00
14：00
15：00
16：00
17：00
18：00
19：00
特別教育講演
12：50 ～ 13：40
シンポジウムⅢ
13：50 ～ 15：20
最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式
15：30 ～ 15：40
認定医・専門医教育講演
15：40 ～ 16：30
A 会場中継
ベストハイジニスト賞授賞式
12：50 ～ 13：00
歯科衛生士教育講演
13：00 ～ 14：10
B 会場中継
市民公開講座
14：30 ～ 16：00
臨床（認定医・専門医）ポスター／
歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧
10：00 ～ 17：00
ポスター撤去
17：50 ～
18：20
企業展示
8：30 ～ 17：00
臨床（認定医・専門医）ポスター／
歯科衛生士症例ポスター討論
17：00 ～ 17：50

≪参加者の皆さまへ≫

（1）参加受付は下記の通り8：00より開始いたします。なお，19日（木）は9：00より**かごしま県民交流センター東棟3階**にて**各種委員会・理事会出席者のみの受付**となります。

	かごしま県民交流センター 西棟2F　展示ロビー	宝山ホール （鹿児島県文化センター） 1F　ロビー
5月20日	8：00－16：30	なし
5月21日	8：00－16：00	8：00－16：00

（2）事前登録および入金がお済みの方は，事前にお送りしました参加証を必ずお持ちください。
なお，大会期間中は，受付付近にて配布のネームホルダーに参加証をいれてご着用ください。

（3）当日参加登録をされる方は，抄録綴じ込みの参加申込書へ必要事項を記入の上，当日受付にて参加登録を行ってください。

（4）会場内では，携帯電話の電源はお切りいただき，許可のない撮影，録音はご遠慮ください。

（5）ランチョンセミナーへの参加は事前登録された整理券が必要です。参加者数に余裕のあるランチョンセミナーにつきましては当日整理券を配布いたします。当日整理券はランチョンセミナー当日（5月20日，21日），かごしま県民交流センターおよび宝山ホール（鹿児島県文化センター）の総合受付付近にて8：00から配布を予定しております。尚，当日整理券は各セミナーの開催施設にて配布いたしますので，ご注意ください。また，セミナー開始5分後に整理券は無効となります。予めご了承ください。

≪発表者の皆様へ≫

Guidelines for International Oral Sessions

Each presentation for the International Oral Session is scheduled for 10 minutes（including 7 minutes presentation + 3 minutes discussion）. You are requested to wait in the “next speaker seats” located anteriorly in the oral session rooms at least 10 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

   Your presentation must be in English. Please operate the presentation PC（remote mouse）set at the podium. Your presentations file will be set to slideshow screen as you walk up to the stage.

   You are requested to come to the “PC Desk”（Kagoshima Prefectural Citizens Exchange Center, Prefectural Civic hall lobby, 1st floor）at least 30 minutes prior to your session. Please bring your presentation data by either USB flash memory or CD-ROM.

2. Presentation Data

   •MS PowerPoint（Windows ver. 2003 or newer）

   ・Please use the Windows standard fonts.

   ・Sound & video is not available.

   •Resolution is XGA（1,024 x 768）

   ・Using of higher resolution may result in various projection troubles.

   •Please bring your back-up data with you for data trouble. The data installed to our Secretariat PC will be completely deleted by the secretariat after the meeting.

   •Put -（1）Session Title（2）Your Name at the beginning of your filename.

   •Please check in your presentation data on-site

   ・Use “USB Flash” or “CD-R”. We cannot accept Zip, FD and MD.

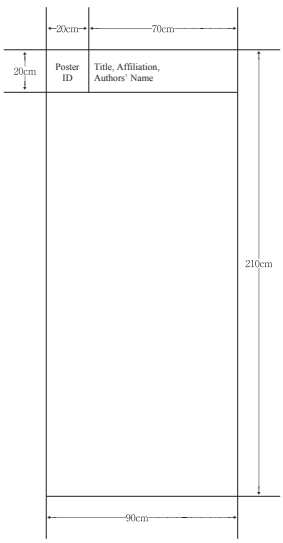
   If you need to use Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Guidelines for General Poster Presentations

1. Preparation for Poster

The poster board（H:2100mm × W:900mm）is set in the Poster session rooms. Please make sure that your poster fits the posting space shown below（H:1900 × W:900）. Be sure to include the title of abstract, authors and affiliations should be at the top of your poster centered. A 200mm × 200mm sign designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat shall provide push pins to mount your poster.



2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on May 20th.

Poster removal should be completed in the late afternoon on May 20th.

Unremoved posters shall be removed and disposed by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you mount your poster during the following schedule.

Friday, May 20th	8：30 − 10：00	Poster set up by presenters
	17：00 − 17：50	Poster session
	17：50 − 18：20	Removal of posters by presenters

一般演題（口演）発表者へのご案内

1演題につき発表時間：8分，質疑応答：2分の合計10分です。

講演は全てPC（Windows Microsoft PowerPoint 2003以降のバージョン）による発表とさせていただきます。

Macintoshご使用の場合は，ご自身でPCをお持ちください。

プロジェクター（スクリーン）での発表のみとなります。DVD，スライド等の機材はございません。

解像度はXGA（1024 × 768）まで対応可能です。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し，データの作成を行ってください。

日本語フォント…MSゴシック，MSPゴシック，MS明朝，MSP明朝

英語フォント……Arial，Arial Black，Arial Narrow，Century，Century Gothic，Times New Roman

データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

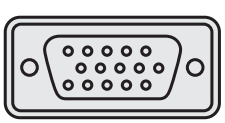
【例】O-01歯周太郎

データをお持込み頂く場合，USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて，発表の30分前までにPC受付までご持参ください。また，メディア内はできる限り発表データのみとしていただき，他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので，必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接PCをお持込み頂く場合も同様に30分前までにPC受付にて試写を行い，発表時には会場内前方のPCデスクへご持参ください。尚，**5月21日（土）はかごしま県民交流センター，宝山ホール（鹿児島県文化センター）ともにPC受付がございますが，必ず発表される施設にデータをお持ちください。他施設では受付できませんのでご注意ください**。

会場で用意するPCケーブルのコネクタは，miniD-sub15ピンです。その他のコネクタを必要とする場合は必ず変換ケーブルをご持参ください。また，ACアダプターも各自でご準備ください。PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。


miniD-sub15ピン

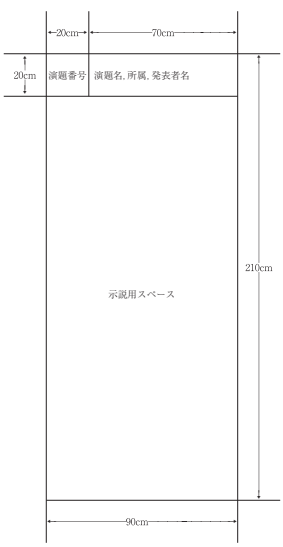
お預かりしたデータは，大会終了後，事務局にて消去いたします。

ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般ポスター	歯科衛生士ポスター	臨床ポスター
掲示	5/20　8：30～10：00	5/21　8：30～10：00	5/21　8：30～10：00
討論	5/20　17：00～17：50	5/21　17：00～17：50	5/21　17：00～17：50
撤去	5/20　17：50～18：20	5/21　17：50～18：20	5/21　17：50～18：20

一般演題ポスター発表



(1) ポスターパネルのサイズは，高さ210cm×幅90cmとします。
上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは，パネル上部の左側20cm×20cmとし，運営事務局が演題番号を掲示します。ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお，演題名の文字は縦2cm×横2cm以上とします。

(2) 演題番号の右側のスペースに，演題名，所属，発表者および共同演者名を表示し，発表者名の前に○をつけてください。

(3) ポスターには，研究目的，材料および方法，結果，考察，結論，参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし，図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。

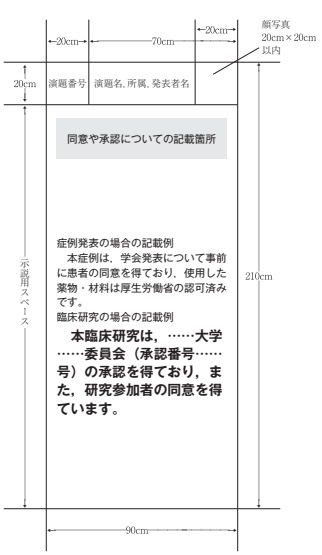
(4) ポスター討論の時間は50分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して，5分前までに，ポスターの前で待機し，説明および質疑応答を行ってください。

(5) ポスターは，発表日の8：30～10：00に掲示してください。

(6) ポスター用紙を留めるピンは，運営事務局にて準備いたします。

(7) ポスター発表は，座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

臨床（認定医・専門医）ポスター発表，歯科衛生士症例ポスター発表



(1) ポスターパネルのサイズは，高さ210cm×幅90cmとします。

(2) 演題番号用スペースは，パネル上部の左側20cm×20cmとし，運営事務局が演題番号を用意します。

(3) 演題番号の右側のスペースに，演題名，所属機関名または歯科医院名，筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお，演題名の文字は縦2cm×横2cm以上としてください。

(4) ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。

(5) ポスターには，1．はじめに，2．初診，3．検査所見，4．診断，5．治療計画，6．治療経過，7．考察，8．まとめ，9．参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし，また写真，図，表などは，分かりやすいように大きく表示してください。

(6) 発表演題が症例発表の場合は，①事前に患者の同意を得ていること，②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は，所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。

(7) ポスター討論の時間は50分間を予定しております。5分前までに，発表者は運営事務局で用意したリボンをつけてポスターの前で待機し，説明および質疑応答を行ってください。
(8) ポスターは，発表日の8：30～10：00に掲示してください。
(9) ポスター用紙を留めるピンは，運営事務局にて準備いたします。
(10) 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は，速やかに運営事務局に連絡してください。演題は，抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
(11) ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

臨床（認定医・専門医）ポスター発表は，認定医・専門医優秀ポスター賞の選考対象となります。受賞発表は，次回学術大会（第59回秋季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日，通知させていただきますので，発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

≪座長の先生へのご案内≫

座長の先生は，当日，講師座長受付（かごしま県民交流センター西棟2階展示ロビー，宝山ホール（鹿児島県文化センター）1階ロビー）へお越しいただき，連絡事項をご確認ください。また，ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。尚，**5月21日（土）はかごしま県民交流センター，宝山ホール（鹿児島県文化センター）ともに講師座長受付がございますが，必ずご担当セッションの開催施設の受付にお越しください**。

◆「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では，「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を，大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし，その記載内容に沿ってリストを作成して，E-mail（jsp-endai@c-linkage.co.jp）にて運営事務局までご提出ください。

「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」
に関する学会発表について

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」，「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」，「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を，科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は，認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず，患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが，その際，その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により，条件が異なるため，下表で，所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また，それに続く条件（下表中A，B）を確認し，それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所属 実施体制	大学・研究機関 等　※1		個人開業・勤務医 等　※2		日本以外での組織・実施　※3	
研究・発表形式 (付)	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
条件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1　独自の倫理委員会等を持つ組織　　※2　独自の倫理委員会等を持たない組織　※3　外国組織および外国での実施

	チェック（☑）
A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。	□
B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。	□
①　患者説明・書面承諾がある。	□
②　使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。	□
③　正式な手続きにより入手した。	□

※　チェックした内容については，発表の際に，必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

発表演者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**申請日：**　年　月　日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに，カルテ等の診療情報を収集・集計し，その結果を報告したもの。1施設における症例集積については，その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから，倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については，臨床ポスターでの発表は不可とし，口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し，診療情報を収集・集計し，解析して新たな知見を得た，あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの，また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

プログラム

B会場（かごしま県民交流センター　県民ホール）

第１日　５月20日（金）
８：00　受付開始
８：40　開会式

国際セッション口演 I0-01～I0-07（８：50～10：00）

【演題番号】
［研修コード］

座長　松本歯科大学歯科保存学講座（歯周）　吉成　伸夫　先生

I0-01
［2599］
Relationships between the ability of subgingival plaque to stimulate Toll-like receptor 4 and periodontal conditions
○ZIAUDDIN SM[1]，Jorge Montenegro[1]，Kayo Sato[1]，Hidenobu Yoshioka[1]，Yukio Ozaki[1]，Takashi Kaneko[2]，Atsutoshi Yoshimura[1]，Yoshitaka Hara[1]
（Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences[1]，Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College[2]）

I0-02
［3104］
The effect of cathepsin-B deficiency on gingival overgrowth in mice
○Rehab Alshargabi[1]，Akiko Yamashita[2]，Takanori Shinjyo[1]，Misaki Iwashita[2]，Hiroaki Matsunaga[1]，Mitsudai Tsuruta[1]，Yoko Hashimoto[1]，Fusanori Nishimura[1]
（Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[1]，Kyushu University Hospital, Periodontology[2]）

I0-03
［2107］
Consideration of Influence on the Risk of the Dental or Oral Disease in the Northern and Mountain Site of Rural Area, Lao P.D.R
○Vorasack Phounsiri[1]，Sengphouvanh Ngonephady[1]，Aloungnhadeth Sitthiphanh[1]，Bounnhong Sidaphone[1]，Chanthavisao Phanthanalay[1]，Chanthanome Mingboubpha[1]，Saiyasouk Tanthaphensaiy[1]，Xayyaphon Latsomphou[1]，Takashi Miyata[2]
（Faculty of Dentistry, University of Health Sciences, Lao PDR[1]，Organization of International Support for Dental Education[2]）

I0-04
［2402］
The relationship between macrophage erythroblast attacher（MAEA）gene polymorphism and periodontitis in postmenopausal Japanese women
○Yulan Che[1]，Noriko Sugita[1]，Akihiro Yoshihara[2]，Yuki Hanai[1]，Masanori Iwasaki[3]，Hideo Miyazaki[4]，Hiromasa Yoshie[1]
（Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Division of Oral Science for Health Promotion, Department of Oral Health and Welfare, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]，Division of Community Oral Health Development, Kyushu Dental University[3]，Division of Preventive Dentistry, Department of Oral Health Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[4]）

座長　東京歯科大学歯周病学講座　齋藤　淳　先生

I0-05 [2504]
Periodontal healing with a preameloblast-conditioned medium in dogs
○Sang Joun Yu[1], Dong Sul Lee[2], Byung Ock Kim[1], Joo Cheol Park[2], Seong Ho Choi[3]
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Chosun University, Gwang-Ju, South Korea[1], Department of Oral Histology-Developmental Biology and Dental Research Institute, School of Dentistry, Seoul National University, Seoul, South Korea[2], Department of Periodontology, Research Institute for Periodontal Regeneration, College of Dentistry, Yonsei University, Seoul, South Korea[3])

I0-06 [2504]
The Value of CBCT in Clinical Decision Making for Periodontal and Infrabony Defect Assessment
○Supreda Suphanantachat[1], Keenna Tantikul[1], Suphot Tamsailom[1], Pasupen Kosalagood[2,3], Kanokwan Nisapakultorn[1,3], Kanoknadda Tavedhikul[1]
(Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand[1], Department of Radiology, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand[2], Private Practice[3])

I0-07 [2203]
The role of immunoglobulin G subclass antibodies against *Porphyromonas. gingivalis* in threatened preterm labor and preterm birth cases.
○Changchang Ye[1], Hiroaki Kobayashi[2], Sayaka Katagiri[2], Rina Komazaki[2], Izumi Yuichi[2]
(Department of Periodontology, West China Dental College, Sichuan Univerisity[1], Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University[2])

シンポジウムⅠ（10：10～11：40）

抗菌的光線力学療法は歯周病治療に有効か？

座長　東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野　和泉　雄一　先生

［3101］ 光線力学作用によって誘導される自然免疫の活性化が抗菌効果を左右する
防衛医科大学校 分子生体制御学講座　守本　祐司　先生

［3101］ 歯周病原細菌への光の効果とaPDTの基礎的研究－LEDの応用
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野　青木　章　先生

［2504］ 抗菌光線力学療法（a-PDT）を用いた歯周病治療への臨床応用を探る
明海大学 歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野　辰巳　順一　先生

総会・評議員会・表彰式（11：50～12：50）

特別講演Ⅰ（14：00～15：10）

［研修コード］　座長　鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野　野口　和行　先生

［2905］ 歯の移動とメカニカルストレス
東北大学大学院歯学研究科 顎口腔矯正学分野　山本　照子　先生

シンポジウムII（15：20～16：50）

大規模歯周組織再生を目指した細胞治療開発の新展開

座長　広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室
栗原　英見　先生

［研修コード］

［3104］ iPS細胞を用いた骨組織再生技術の開発
東北大学大学院歯学研究科 分子・再生歯科補綴学分野　江草　宏　先生

［3103］ 臓器再生を目指したバイオ３Ｄプリンタの開発とその応用について
佐賀大学医学部臓器再生医工学講座　中山　功一　先生

［3104］ 骨髄間葉系幹細胞集塊C-MSCを用いた新規細胞治療法の開発
広島大学病院 歯周診療科　加治屋　幹人　先生

C会場（かごしま県民交流センター　中ホール）

一般演題口演1　0-01～0-08（8：50～10：10）

【演題番号】
［研修コード］

座長　大阪歯科大学 歯周病学講座　梅田　誠　先生

0-01
［2203］ *Porphyromonas gingivalis*によるヒト肥満細胞のIL-31誘導は歯肉上皮細胞のバリア機能を低下させる

○多田　浩之[1]，松下　健二[2]，高田　春比古[1]
（東北大学大学院歯学研究科口腔微生物学分野[1]，国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部[2]）

Porphyromonas gingivalis induced production of IL-31 by human mast cells leads to attenuate gingival epithelial barrier function

○Hiroyuki Tada[1]，Kenji Matsushita[2]，Haruhiko Takada[1]
（Division of Oral Microbiology, Tohoku University Graduate School of Dentistry[1]，Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology[2]）

0-02
［2206］ *Porphyromonas gingivalis*口腔投与のコラーゲン誘導性関節炎増悪メカニズムの解析

○佐藤　圭祐[1,2]，高橋　直紀[1,2]，中島　麻由佳[1,2]，松田　由実[1,2]，山田　実生[1,2]，横地　麻衣[1,2]，多部田　康一[2]，中島　貴子[3]，山崎　和久[1]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科歯学教育研究開発学分野[3]）

Analysis of the mechanisms for deterioration of collagen-induced arthritis by oral administration of *Porphyromonas gingivalis* in mice.

○Keisuke Sato[1,2]，Naoki Takahashi[1,2]，Mayuka Nakajima[1,2]，Yumi Matsuda[1,2]，Miki Yamada[1,2]，Mai Yokoji[1,2]，Koichi Tabeta[2]，Takako Nakajima[3]，Kazuhisa Yamazaki[1]
（Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]，Division of Dental Educational Research Development, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]）

0-03
［2504］
歯周病感染器官培養モデルを用いた抗菌薬の効果に関する研究
○竹下　正章，原口　晃，三浦　真由美，濱地　貴文，福田　隆男，讃井　彰一，西村　英紀
（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野）
Study on the effects of antibiotics using organ culture periodontal infection model
○Masaaki Takeshita, Akira Haraguchi, Mayumi Miura, Takafumi Hamachi, Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Fusanori Nishimura
（Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University）

0-04
［2504］
組織透過性を利用した半導体レーザーによるaPDTについて
○佐々木　康行，林　潤一郎，岩村　侑樹，藤村　岳樹，大野　祐，岡田　康佑，相野　誠，西田　英作，山本　弦太，三谷　章雄，福田　光男
（愛知学院大学歯学部歯周病学講座）
Antimicrobial photodynamic therapy using a diode laser with a soft tissue penetrating property.
○Yasuyuki Sasaki, Jun-ichiro Hayashi, Yuki Iwamura, Takeki Fujimura, Tasuku Ono, Kousuke Okada, Makoto Aino, Eisaku Nishida, Genta Yamamoto, Akio Mitani, Mitsuo Fukuda
（Department of Periodontology, School of dentistry, Aichi-Gakuin University）

座長　九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座歯周病学分野　西村　英紀　先生

0-05
［2402］
骨細胞培養系におけるAGEとLPS刺激によるスクレロスチンの発現上昇
○稲垣　裕司，坂本　英次郎，木戸　淳一，梶浦　由加里，Lew Jung Hwan，永田　俊彦
（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野）
Both AGE and LPS increase the expression of sclerostin in cultured osteocytes
○Yuji Inagaki, Eijiro Sakamoto, Jun-ichi Kido, Yukari Kajiura, Jung Hwan Lew, Toshihiko Nagata
（Tokushima University Graduate School, Institute of Biomedical Sciences, Department of Periodontology and Endodontology）

0-06
［2206］
カロテノイドは高グルコース下で培養したヒト歯肉線維芽細胞のIL-6誘導性蛋白分解酵素産生を抑制する
○Lew Jung Hwan，成石　浩司，梶浦　由加里，西川　泰史，木戸　淳一，永田　俊彦
（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野）
Carotenoids Inhibit IL-6-induced Protease Productions in Human Gingival Fibroblasts Cultured under High Glucose Condition
○Jung Hwan Lew, Koji Naruishi, Yukari Kajiura, Yasufumi Nishikawa, Jun-ichi Kido, Toshihiko Nagata
（Department of Periodontology and Endodontology, Insititute of Biomedical sciences, Tokushima University Graduate School）

0-07
［2402］
Porphyromonas gulae感染糖尿病モデルマウスの歯周炎病態の評価
○芥川　桂一，藤田　剛，内田　雄士，竹村　翼，應原　一久，加治屋　幹人，松田　真司，水野　智仁，栗原　英見
（広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周病態学研究室）
Evaluation of periodontitis with Porphyromonas gulae infection in diabetes model mice
○Keiichi Akutagawa, Tsuyoshi Fujita, Yushi Uchida, Tasuku Takemura, Kazuhisa Ouhara, Mikihito Kajiya, Shinji Matsuda, Noriyoshi Mizuno, Hidemi Kurihara
（Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University）

0-08
［2499］
脂肪組織Complement factor Bが炎症および代謝制御に及ぼす影響
○松永　紘明[1]，山下　明子[2]，岩下　未咲[2]，新城　尊徳[1]，鶴田　満大[1]，西村　英紀[1]
（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，九州大学病院歯周病科[2]）
The effects of adipose tissue complement factor B on inflammation and metabolic regulation
○Hiroaki Matsunaga[1]，Akiko Yamashita[2]，Misaki Iwashita[2]，Takanori Shinjo[1]，
Mitsudai Tsuruta[1]，Fusanori Nishimura[1]
（Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science Kyusyu University[1]，Kyusyu University Hospital Periodontics[2]）

一般演題口演2　0-09～0-14（10：20～11：20）

【演題番号】
［研修コード］

座長　愛知学院大学歯学部歯周病学講座　三谷　章雄　先生

0-09
［2504］
低酸素状態が歯肉線維芽細胞のコラーゲン産生に及ぼす影響
○森本　千晶，竹立　匡秀，山本　智美，平井　麻絵，沢田　啓吾，中村　友美，山下　元三，
村上　伸也
（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座）
The effects of hypoxia on collagen production of gingival fibroblasts
○Chiaki Morimoto，Masahide Takedachi，Satomi Yamamoto，Asae Hirai，Keigo Sawada，
Tomomi Nakamura，Motozo Yamashita，Shinya Murakami
（Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry）

0-10
［2504］
microRNA-34a によるヒト歯根膜細胞の老化制御
○池上　久仁子，山下　元三，鈴木　美麻，久保田　実木子，三木　康史，柳田　学，
野崎　剛徳，山田　聡，北村　正博，村上　伸也
（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学（口腔治療学教室））
microRNA-34a regulates the cellular senescence in HPDL cells.
○Kuniko Ikegami，Motozo Yamashita，Mio Suzuki，Mikiko Kubota，Koji Miki，
Manabu Yanagita，Takenori Nozaki，Satoru Yamada，Masahiro Kitamura，
Shinya Murakami
（Osaka University Graduate School of Dentistry Department of Periodontology.）

0-11
［2504］
Porphyromonas gingivalis 由来lipopolysaccharideの骨細胞への影響
○瀬名　浩太郎，古江　きらら，野口　和行
（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）
Effects of *Porphyromonas gingivalis*-derived Lipopolysaccharide on Osteocytes
○Kotaro Sena，Kirara Furue，Kazuyuki Noguchi
（Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

座長　長崎大学大学院歯周病学分野　原　宜興　先生

0-12
［2504］
W9ペプチドはOPG遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収を改善する
○尾﨑　友輝[1]，小出　雅則[2]，宇田川　信之[2,3]，吉成　伸夫[1,4]
（松本歯科大学大学院歯学独立研究科健康増進口腔科学講座[1]，松本歯科大学総合歯科医学研究所硬組織疾患制御再建部門[2]，松本歯科大学生化学講座[3]，松本歯科大学歯科保存学講座[4]）
W9 peptide improves alveolar bone resorption in OPG-deficient mice.
○Yuki Ozaki[1]，Masanori Koide[2]，Nobuyuki Udagawa[2,3]，Nobuo Yoshinari[1,4]
（Division of Oral Health Promotion, Graduate School of Oral Medicine, Matsumoto Dental University[1]，Division of Hard Tissue Research, Institute for Oral Science, Matsumoto Dental University[2]，Department of Biochemistry, Matsumoto Dental University[3]，Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Matsumoto Dental University[4]）

0-13
［2599］
Optineurinが歯周組織破壊に及ぼす影響
○松井　志薫，水野　智仁，松田　真司，竹脇　学，山川　真宏，加治屋　幹人，應原　一久，武田　克浩，岩田　倫幸，藤田　剛，栗原　英見
（広島大学医歯薬学保健学研究院歯周病態学研究室）
The effects of optineurin on periodontal tissue destruction.
○Shinobu Matsui，Noriyoshi Mizuno，Shinji Matsuda，Manabu Takewaki，Masahiro Yamakawa，Mikihito Kajiya，Kazuhisa Ouhara，Katsuhiro Takeda，Tomoyuki Iwata，Tsuyoshi Fujita，Hidemi Kurihara
（Department of Periodontal Medicine, The Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University）

0-14
［2206］
乳歯と永久歯の歯肉溝滲出液中に含まれるタンパク質の網羅的解析（第2報）
○守屋　佑美[1,2]，小浜　孝士[2]，小出　容子[1]，野口　江美子[1]，石塚　元規[1,2]，竹丸　真以[1,2]，板部　洋之[2]，山本　松男[1]
（昭和大学歯学部歯周病学講座[1]，昭和大学薬学部生体分子薬学講座生物化学部門[2]）
Comprehensive analysis of protein in gingival crevicular fluids from deciduous and permanent teeth (second report)
○Yumi Moriya[1,2]，Takashi Obama[2]，Yoko Koide[1]，Emiko Noguchi[1]，Motonori Ishizuka[1,2]，Mai Takemaru[1,2]，Hiroyuki Itabe[2]，Matsuo Yamamoto[1]
（Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry[1]，Division of Biological Chemistry, Department of Molecular Biology, Showa University School of Pharmacy[2]）

学会学術賞受賞記念講演（11：20～11：45）

［研修コード］
座長　新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野　山崎　和久　先生

［2504］
Ｔ細胞免疫応答解析を基盤とした歯周炎と全身応答の関連解明

新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発学分野　**中島　貴子　先生**

ランチョンセミナー1（13：00～13：50）

共催：サンスター株式会社

座長　岡山大学 大学院 医歯薬総合研究科 病態制御科学専攻 歯周病態学分野
高柴　正悟　先生

［研修コード］

［2302］ 歯周病血中抗体価検査の臨床的有用性

広島大学 大学院 医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室
栗原　英見　先生

D会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第1）

一般演題口演3 0-15～0-20（8：50～9：50）

【演題番号】

［研修コード］

座長　日本大学松戸歯学部歯周治療学　小方　頼昌　先生

0-15
［2504］ 歯根膜Nestin陽性細胞の解析

○岩山　智明[1,2]，脇坂　聡[1]，村上　伸也[2]
（大阪大学歯学研究科口腔分化発育情報学講座（口腔第一解剖学教室）[1]，大阪大学歯学研究科口腔分子免疫制御学講座（口腔治療学教室）[2]）

Analysis of nestin positive cells in periodontal ligament

○Tomoaki Iwayama[1,2]，Satoshi Wakisaka[1]，Shinya Murakami[2]
（Department of Anatomy, Osaka University Graduate School of Dentistry[1]，Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry[2]）

0-16
［2504］ 歯根膜細胞におけるPLAP-1による低酸素応答の制御

○山本　智美，竹立　匡秀，岩山　智明，森本　千晶，平井　麻絵，沢田　啓吾，粟田　敏仁，山田　聡，村上　伸也
（大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学教室）

PLAP-1 regulates Hypoxic Responses in Periodontal Ligament Cells.

○Satomi Yamamoto，Masahide Takedachi，Tomoaki Iwayama，Chiaki Morimoto，Asae Hirai，Keigo Sawada，Toshihito Awata，Satoru Yamada，Shinya Murakami
（Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry, Osaka, Japan.）

0-17
［2504］ インテグリン発現による歯根膜細胞の遊走制御

○河村　麻理[1]，山本　直史[2]，山城　圭介[1]，吉原　千暁[1]，本郷　昌一[1]，下江　正幸[1]，大森　一弘[2]，高柴　正悟[1]
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[1]，岡山大学病院歯周科[2]）

Regulation on migration of periodontal ligament cells by integrin expresion

○Mari Kawamura[1]，Tadashi Yamamoto[2]，Keisuke Yamashiro[1]，Chiaki Yoshihara[1]，Shoichi Hongo[1]，Masayuki Shimoe[1]，Kazuhiro Omori[2]，Shogo Takashiba[1]
（Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[1]，Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[2]）

座長　大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学　村上　伸也　先生

0-18
［2504］
歯根膜細胞スフェロイドは骨分化能を増強する
○森谷　友貴[1]，臼井　通彦[1]，花谷　智哉[1]，佐野　孝太朗[1]，西原　達次[2]，中島　啓介[1]
（九州歯科大学歯周病学分野[1]，九州歯科大学感染分子生物学分野[2]）
Spheroids of human periodontal ligament fibroblasts enhance osteogenic differentiation
○Yuki Moritani[1]，Michihiko Usui[1]，Tomoya Hanatani[1]，Kotaro Sano[1]，Tatsuji Nishihara[2]，Keisuke Nakashima[1]
（Division of Periodontology, Kyushu Dental University[1]，Division of Infections and Molecular Biology, Kyushu Dental University[2]）

0-19
［2504］
骨芽細胞における新規S1P/S1PR2シグナル伝達経路はRunx2発現を増加させる
○東　克匡[1]，松﨑　英津子[1,2]，橋本　陽子[1]，高野　愛子[1]，西村　英紀[1]
（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野[2]）
Sphingosine-1-phosphate/S1PR2-mediated signaling induces Runx2 expression in an osteoblast-like cell line
○Katsumasa Higashi[1]，Etsuko Matsuzaki[1,2]，Yoko Hashimoto[1]，Aiko Takano[1]，Fusanori Nishimura[1]
（Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[1]，Department of Operative Dentistry and Endodontology, Fukuoka Dental College[2]）

0-20
［2504］
高繰り返し超短パルス青色レーザーを用いた低出力照射が骨芽細胞へ及ぼす効果
○三上　理沙子[1]，青木　章[1]，水谷　幸嗣[1]，田村　幸彦[2]，青木　和広[2]，和泉　雄一[1]
（東京医科歯科大学歯周病学分野[1]，東京医科歯科大学硬組織薬理学分野[2]）
Low-level laser irradiation using a high-frequency ultra-short pulsed blue laser enhances osteoblasts proliferation and differentiation
○Risako Mikami[1]，Akira Aoki[1]，Koji Mizutani[1]，Yukihiko Tamura[2]，Kazuhiro Aoki[2]，Yuichi Izumi[1]
（Tokyo Medical and Dental University Department of Periodontology[1]，Tokyo Medical and Dental University Department of Bio-Matrix (Pharmacology)[2]）

ランチョンセミナーII（13：00～13：50）

［研修コード］　**共催：パナソニック株式会社**

［3002］　‘歯周病で来院中の患者さんに’伝えたくなる電動ハブラシのアプローチ
有限会社エイチ・エムズコレクション　**北原　文子　先生**

E会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第3）

ランチョンセミナーIII（13：00～13：50）

［研修コード］　**共催：株式会社ADI. G**

［2504］　次世代型の感染症治療，バクテリアセラピー
－プロバイオティクスが変える医療－
医療法人社団誠敬会 誠敬会クリニック　**吉野　敏明　先生**

ポスター会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第2，中研修室 第2）

ポスター掲示　　8：30 ～ 10：00
ポスター展示・閲覧　　10：00 ～ 17：00
ポスター討論　　17：00 ～ 17：50
ポスター撤去　　17：50 ～ 18：20

一般演題ポスター P-01～P-60

【演題番号】
［研修コード］

P-01
［2504］
歯周病検査用生体内情報モニターの開発に関する研究
○金田　研郎[1]，門　貴司[1]，根津　尚史[2]，伊藤　大輔[1]，市岡　勇輝[1]，遠藤　一彦[2]，古市　保志[1]
（北海道医療大学口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野[1]，北海道医療大学口腔機能修復・再建学系生体材料工学分野[2]）
A study on the development of a biological monitor for the periodontal examination.
○Kenro Kanada[1], Takashi Kado[1], Takashi Nezu[2], Daisuke Ito[1], Yuki Ichioka[1], Kazuhiko Endo[2], Yasushi Furuichi[1]
（Department of Oral Rehabilitation Division of Periodontology & Endodontology School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido[1], Department of Oral Rehabilitation Division of Biomaterials & Bioengineering School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido[2]）

P-02
［2398］
歯周病学基礎実習における教授錯覚　―根分岐部病変の検査について―
○大澤　銀子，阿川　綾子，松﨑　翔子，仲谷　寛
（日本歯科大学附属病院）
Teacher misunderstandings in preclinical periodontal practice -Furcation assessment-
○Ginko Osawa, Ayako Agawa, Shouko Matsuzaki, Hiroshi Nakaya
（The Nippon Dental University Hospital）

P-03
［3103］
酸化グラフェンでコーティングされた歯根象牙質の抗菌性の評価
○長尾　敬志，宮治　裕史，西田　絵利香，川浪　雅光
（北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室）
Evaluation of antibacterial property of dentin surface coated with graphene oxide.
○Keishi Nagao, Hirofumi Miyaji, Erika Nishida, Masamitsu Kawanami
（Department of Periodontology and Endodontology Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine）

P-04
［3102］
金クラスターを用いた抗菌的光線力学療法の開発 －LED光源の違いによる検討－
○宮田　さほり，宮治　裕史，蔀　佳奈子，川浪　雅光
（北海道大学歯周・歯内療法学科）
Biological assessment of different types of LED light in antimicrobial photodynamic therapy using Au cluster.
○Saori Miyata, Hirofumi Miyaji, Kanako Shitomi, Masamitsu Kawanami
（Department of Periodontology and Endodontology, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine）

P-05
［2504］
遊離歯肉移植術を施行後の口蓋ドナー部の疼痛緩和を目的としたシーネの有用性
○鈴木　幹子，川西　章，齋藤　弘毅，鳥居　詳司，高橋　慶壮
（奥羽大学歯科保存学講座歯周病学分野）
Usability of plastic slab to reduce post-surgical pain of palatal donor sites applying free gingival grafts
○Mikiko Suzuki, Akira Kawanishi, Koki Saito, Shoji Torii, Keiso Takahashi
（Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry, Ohu University School of Dentistry）

P-06
［3102］
ジルコニア及びチタン基盤上での培養ヒト歯肉上皮前駆細胞の観察
○濱　拓弥[1]，森永　啓嗣[1]，安田　忠司[1]，堀田　康明[2]，玉置　幸道[3]，渋谷　俊昭[1]
（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野[1]，朝日大学歯学部口腔科学共同研究所[2]，朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科理工学分野[3]）
Attachment of cultured human primary gingival epithelial cell on titanium and zirconia
○Takuya Hama[1], Hirotsugu Morinaga[1], Tadashi Yasuda[1], Yasuaki Hotta[2], Yukimichi Tamaki[3], Toshiaki Shibutani[1]
（Asahi University School of Dentistry Department of Periodontology[1], Asahi University School of Dentistry Central Resaeach Institute of Oral Science[2], Asahi University School of Dentistry Department of Dental Materials Science[3]）

P-07
［3002］
インプラント周囲粘膜炎に対する音波式電動歯ブラシの臨床的効果
○関野　愉[1]，西村　紳二郎[2]，久保田　義隆[3]，沼部　幸博[1]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，ファーストデンタルクリニック[2]，久保田歯科医院[3]）
Effect of sonic power toothbrush on clinical parameter of peri-implant mucositis
○Satoshi Sekino[1], Shinjiro Nishimura[2], Kubota Yoshitaka[3], Numabe Yukihiro[1]
（NIppon Dental University, Faculty of life dentistry, Department of Periodontology[1], First Dental Clinic[2], Kubota Dental Clinic[3]）

P-08
［2504］
サンゴ焼成カルシウム含有洗口剤の歯周組織に対する効果
○高井　英樹[1,2]，相羽　悠喜子[1]，蔦森　麻衣[1]，廣松　勇樹[1]，中山　洋平[1,2]，小方　頼昌[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，口腔科学研究所[2]）
Effects of Coral firing calcium Oral Rinses to periodontal tissues
○Hideki Takai[1,2], Yukiko Aiba[1], Mai Tsutamori[1], Yuki Hiromatsu[1], Yohei Nakayama[1,2], Yorimasa Ogata[1,2]
（Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1], Research Institute of Oral Science[2]）

P-09
［2203］
歯周病原細菌によるIL-1β発現に対するグリブリドの抑制効果
○金子　高士[1]，吉永　泰周[2]，吉村　篤利[3]，古賀　千尋[1]，坂上　竜資[2]
（福岡歯科大学口腔医療センター[1]，福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野[2]，長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病学分野[3]）
Effects of glyburide on IL-1β expression induced by periodontal bacteria.
○Takashi Kaneko[1], Yoshinaga Yasunori[2], Atsutoshi Yoshimura[3], Chihiro Koga[1], Ryuuji Sakagami[2]
（Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College[1], Department of Periodontology, Fukuoka Dental College[2], Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School[3]）

P-10
［2504］

真菌由来代謝産物（+）-terreinはヒト歯肉線維芽細胞におけるinterleukin-6誘導性SHP2-Aktシグナル活性を抑制する

○山本　総司[1]，大森　一弘[2]，後藤　絢香[2]，小林　寛也[1]，中川　沙紀[1]，中村　亜里紗[1]，冨川　知子[1]，山本　直史[2]，高柴　正悟[1]
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[1]，岡山大学病院歯周科[2]）

Synthetic (+)-terrein suppresses interleukin-6-induced phosphorylation of SHP2-Akt in human gingival fibroblasts.

○Satoshi Yamamoto[1], Kazuhiro Omori[2], Ayaka Goto[2], Hiroya Kobayashi[1], Saki Nakagawa[1], Arisa Nakamura[1], Tomoko Tomikawa[1], Tadashi Yamamoto[2], Shogo Takashiba[1]
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[1], Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[2])

P-11
［2504］

Alkanninはヒト歯根膜由来細胞のIL-6およびCCL20産生を抑制する

○細川　義隆[1]，細川　育子[1]，進藤　智[2]，尾崎　和美[3]，松尾　敬志[1]
（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野日本学術振興会特別研究員DC2[2]，徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野[3]）

The effect of alkannin on IL-6 and CCL20 production in human periodontal ligament cells

○Yoshitaka Hosokawa[1], Ikuko Hosokawa[1], Satoru Shindo[2], Kazumi Ozaki[3], Takashi Matsuo[1]
(Department of Conservative Dentistry, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[1], JSPS Research Fellow DC2, Department of Conservative Dentistry, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[2], Department of Oral Health Care Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[3])

P-12
［2203］

口腔スピロヘータの抗菌薬感受性の比較

○関野　仁[1,2]，柴山　和子[3]，藤瀬　和隆[3]，稲垣　覚[4]，中川　種昭[5]，齋藤　淳[2,6]，石原　和幸[3,6]
（東京都立心身障害者口腔保健センター[1]，東京歯科大学歯周病学講座[2]，東京歯科大学微生物学講座[3]，稲垣歯科医院[4]，慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室[5]，東京歯科大学口腔科学研究センター[6]）

Susceptibility profile of oral spirochetes to antimicrobial agents

○Jin Sekino[1,2], Kazuko Shibayama[3], Kazutaka Fujise[3], Satoru Inagaki[4], Taneaki Nakagawa[5], Atsushi Saito[2,6], Kazuyuki Ishihara[3,6]
(Tokyo Metropolitan Center for Oral Health of Persons with Disabilities[1], Department of Periodontology, Tokyo Dental College[2], Department of Microbiology, Tokyo Dental College[3], INAGAKI DENTAL CLINIC[4], Department of Dentistry & Oral Surgery Keio University School of Medicine[5], Oral Health Science Center, Tokyo Dental College[6])

P-13
［2504］

Red Complexに属する*Porphyromonas gingivalis*のバイオフィルムに対する抗菌薬の効果

○甘　博文[1]，佐々木　悠[2]，杉山　貴志[1,3]，河野　寛二[1,4]，原井　一雄[1,5]，工藤　値英子[1]，浜田　信城[2]，三辺　正人[1]

（神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座微生物感染学分野[2]，大船北口歯科[3]，こうの歯科医院[4]，原井デンタルオフィス[5]）

The effect of antibiotics on biofilm of *Porphyromonas gingivalis* belonging to the Red Complex

○Hakubun Kan[1]，Haruka Sasaki[2]，Takashi Sugiyama[1,3]，Kanji Kono[1,4]，Kazuo Harai[1,5]，Chieko Kudou[1]，Nobushiro Hamada[2]，Masato Minabe[1]

（Divison of periodontology, Department of oral Function&Restoration, Graduate school of Kanagawa Dental University[1]，Divison of Microbiology, Department of oral science, Graduate school of Kanagawa Dental University[2]，Ofuna kitaguchi Dental clinic[3]，Kono Dental clinic[4]，Harai Dental office[5]）

P-14
［3104］

Preliminary study on transfection of human periodontal ligament cells and human bone marrow stromal cells by human β-defensin 3

○Haiyan Wang，Minwen Zhu，Bo Miao，Hongquan Li

（Department of Oral Mucosal Diseases, Shanghai Ninth People's Hospital, Shanghai JiaoTong University School of Medicine）

P-15
［2504］

歯周病安定期治療中の活動性歯周ポケットに対する経口抗菌療法の細菌学的，臨床的効果（第3報）

○伊藤　晴江[1]，中島　貴子[3]，奥井　隆文[1,2]，中島　麻由佳[1,2]，本田　朋之[1,2]，島田　靖子[1,3]，多部田　康一[1]，山崎　和久[2]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発学分野[3]）

Microbiological and clinical effects of systemic antimicrobials on active periodontal pockets in SPT

○Harue Ito[1]，Takako Nakajima[3]，Takafumi Okui[1,2]，Mayuka Nakajima[1,2]，Tomoyuki Honda[1,2]，Yasuko Shimada[1,3]，Koichi Tabeta[1]，Kazuhisa Yamazaki[2]

（Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]，Division of Dental Educational Research, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]）

P-16
［2299］

歯周炎モデルマウスを用いた歯肉炎症巣におけるexosome分泌の経時的変化の検討

○小林　良喜，落合　智子

（日本大学松戸歯学部微生物免役学）

Kinetic analysis of exosome expression from inflamed gingiva of mice infected with Porphyromonas gingivalis

○Ryoki Kobayashi，Tomato Ochiai

（Nihon University School of Dentistry at Matsudo, Microbiology and Immunology）

P-17
［2504］

老齢マウスにおける歯周組織の解析 －特に細胞間接着因子の発現動態について－

○髙田　鮎子[1,2]，王　静舒[2]，石田　直之[3]，安彦　善裕[4]，古市　保志[1]，松下　健二[1]
（北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野[1]，国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部[2]，松本歯科大学歯科保存学講座（歯内）[3]，北海道医療大学歯学部 生体機能・病態学 臨床口腔病理学分野[4]）

Analysis of Periodontal Tissue in Old-Aged Mice Particularly About the Dynamics of Intracellular Adhesion Molecule Expressions

○Ayuko Takada[1,2]，Jingshu Wang[2]，Naoyuki Ishida[3]，Yoshihiro Abiko[4]，Yasushi Furuichi[1]，Kenji Matsushita[1]
（Division of periodontology and Endodontology Department of Oral Rehabilitation School of Dentistry Health Siences University of Hokkaido[1]，National Center for Geriatrics and Gerontology Department of Oral Disease Research[2]，Department of Operative Dentistry Endodontology and Periodontology, School of dentistry Matsumoto Dental University[3]，Division of Oral Medicine and Pathology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[4]）

P-18
［2203］

歯周病原細菌の歯肉上皮バリア突破機構

○高橋　晋平[1]，下山　佑[2]，伊東　俊太郎[1]，村井　治[1]，滝沢　尚希[1]，中里　茉那美[1]，佐々木　大輔[1]，木村　重信[2]，八重柏　隆[1]
（岩手医科大学歯科保存学講座歯周療法学分野[1]，岩手医科大学分子微生物学分野[2]）

Translocation of periodontopathic bacteria across the gingival epithelial barrier

○Shinpei Takahashi[1]，Yu Shimoyama[2]，Shuntaro Ito[1]，Osamu Murai[1]，Naoki Takizawa[1]，Manami Nakasato[1]，Daisuke Sasaki[1]，Shigenobu Kimura[2]，Takashi Yaegashi[1]
（Division of Periodontology, Iwate Medical University[1]，Division of Molecular Microbiology, Iwate Medical University[2]）

P-19
［2504］

低酸素環境はヒト口腔上皮細胞におけるS100A8発現を抑制する

○廣島　佑香[1,2]，木戸　淳一[3]，吉田　賀弥[4]，阿部　佳織[1]，篠原　康雄[2]，永田　俊彦[3]
（徳島大学病院糖尿病対策センター[1]，徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター[2]，徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野[3]，徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野[4]）

Hypoxic condition down-regulates S100A8 expression in human oral epithelial cells

○Yuka Hiroshima[1,2]，Jun-ichi Kido[3]，Kaya Yoshida[4]，Kaori Abe[1]，Yasuo Shinohara[2]，Toshihiko Nagata[3]
（Clinical Research Center for Diabetes, Tokushima University Hospital[1]，Institute for Genome Research, University of Tokushima[2]，Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[3]，Department of Oral Healthcare Education, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[4]）

P-20
［2202］
オートファジーを用いたヒトケラチノサイトのLPS刺激適応能
○萩尾　佳那子[1]，大野　純[2]，山口　真広[3]，米田　雅裕[1]，脇　勇士郎[1]，廣藤　卓雄[1]
（福岡歯科大学 総合歯科学講座[1]，福岡歯科大学 病態構造学分野[2]，福岡歯科大学 高齢者歯科学分野[3]）
LPS-stimulated adaptation in human keratinocytes by autophagy
○Kanako Hagio[1]，Jun Ohno[2]，Masahiro Yamaguchi[3]，Masahiro Yoneda[1]，Yujiro Waki[1]，Takao Hirofuji[1]
（Department of General Dentistry, Division of General Dentistry, Fukuoka Dental College[1]，Department of Morphological Biology, Division of Pathology, Fukuoka Dental College[2]，Department of General Dentistry, Division of Geriatric Dentistry, Fukuoka Dental College[3]）

P-21
［2599］
アロマターゼ阻害薬が歯周組織構成細胞に及ぼす影響
○長谷川　詩織，柳田　学，久保田　実木子，山下　元三，北村　正博，村上　伸也
（大阪大学口腔治療学教室）
The effects of aromatase-inhibitor on gingival cells
○Shiori Hasegawa，Manabu Yanagita，Mikiko Kubota，Motozo Yamashita，Masahiro Kitamura，Shinya Murakami
（Department of Periodontology , Osaka University Graduate School of Dentistry）

P-22
［2504］
歯周病の重症度と臨床検査指標との関連性についての統計的検討
○河野　寛二[1]，原井　一雄[2]，工藤　値英子[3]，漆崎　絵美[4]，三辺　正人[3,4]
（医療法人こうの歯科医院[1]，原井デンタルオフィス[2]，神奈川歯科大学口腔機能修復学講座歯周病学分野[3]，文教通り歯科クリニック[4]）
Statistical investigation for the association between severity of periodontal disease and clinical examination index
○Kanji Kouno[1]，Kazuo Harai[2]，Chieko Kudo[3]，Emi Urusizaki[4]，Masato Minabe[3,4]
（Medical Corporation Kouno Dental Clinic[1]，Harai Dental Office[2]，Division of Periodontology, Department of Oral Function Restoration, Kanagawa Dental University[3]，Bunkyo-Dori Dental Clinic[4]）

P-23
［2499］
高脂肪食摂餌ラットにおいて惹起された実験的歯周炎が全身に及ぼす影響：血清中の生化学的パラメーター解析
○倉治　竜太郎[1]，伊藤　弘[1]，藤田　美也子[1]，橋本　修一[2]，沼部　幸博[1]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学[2]）
Systemic effect of experimental periodontitis induced on rat fed with high fat diet: Analysis of biochemical parameter levels in serum
○Ryutaro Kuraji[1]，Hiroshi Ito[1]，Miyako Fujita[1]，Shuichi Hashimoto[2]，Yukihiro Numabe[1]
（Department of Periodontology , School of Life Dentistry at Tokyo, Nippon Dental University[1]，Nippon Dental University[2]）

P-24
［2499］

Porphyromonas gingivalisはSOCS3やIRS-1を制御して肝臓におけるインスリンシグナルを抑制する

○吉田　賀弥[1]，藤原　奈津美[2]，廣島　佑香[3]，阿部　佳織[3]，木戸　淳一[4]，尾崎　和美[2]
（徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野[2]，徳島大学病院糖尿病対策センター[3]，徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野[4]）

Porphyromonas gingivalis inhibits insulin signaling by regulating SOCS3 and IRS-1 in hepatic cells

○Kaya Yoshida[1], Natsumi Fujiwara[2], Yuka Hiroshima[3], Kaori Abe[3], Jun-ichi Kido[4], Kazumi Ozaki[2]
(Department of Oral Healthcare Education, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[1], Department of Oral Healthcare Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[2], Clinical Research Center for Diabetes, Tokushima University Hospital[3], Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School[4])

P-25
［2402］

糖尿病を有する高脂血症患者における尿酸とP.gingivalisの関係

○渡邉　裕之[1]，長澤　敏行[2]，清水　伸太郎[1]，寺田　裕[3]，加藤　幸紀[1]，小西　ゆみ子[4]，森　真理[4]，舞田　健夫[5]，川上　智史[4]，井出　肇[6]，辻　昌宏[6]，古市　保志[1]
（北海道医療大学歯学部歯学科口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野[1]，北海道医療大学歯学部総合教育学系臨床教育管理運営分野[2]，北海道医療大学病院歯科[3]，北海道医療大学歯学部歯学科口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野[4]，北海道医療大学歯学部歯学科口腔機能修復・再建学系高度先進補綴学分野[5]，北海道医療大学病院内科[6]）

Association of serum uric acid and P.gingivalis in hyperlipidemia patients with type 2 diabetes mellitus

○Hiroyuki Watanabe[1], Toshiyuki Nagasawa[2], Shintaro Shimizu[1], Yutaka Terada[3], Satsuki Kato[1], Yumiko Konishi[4], Mari Mori[4], Takeo Maida[5], Tomofumi Kawakami[4], Hajime Ide[6], Masahiro Tsuji[6], Yasushi Furuichi[1]
(Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[1], Division of Advanced Clinical Education, Department of Intergrated Dental Education, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[2], Division of General Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido Hospital[3], Division of General Dental Sciences, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[4], Division of General Dental Sciences, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[5], Division of Internal Medicine, Health Sciences University of Hokkaido Hospital[6])

P-26
［2504］

実験的歯周炎モデルマウスにおける抗HMGB1抗体の歯周炎抑制効果

○吉原　千暁[1]，山城　圭介[1]，山本　直史[2]，井手口　英隆[1]，青柳　浩明[1]，下江　正幸[1]，本郷　昌一[1]，河村　麻理[1]，高柴　正悟[1]
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[1]，岡山大学病院歯周科[2]）

Anti-HMGB1 antibody inhibits experimental periodontitis in mice

○Yoshihara Chiaki[1], Yamashiro Keisuke[1], Yamamoto Tadashi[2], Ideguchi Hidetaka[1], Aoyagi Hiroaki[1], Shimoe Masayuki[1], Hongo Shoichi[1], Kawamura Mari[1], Takashiba Shogo[1]
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[1], Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[2])

P-27
［2203］

ジンジパインと酸化LDLとのエピトープ交差反応性

○落合　智子，瀧澤　智美，小林　良喜
（日本大学松戸歯学部微生物免疫学講座）

Epitope cross-reactivity of gingipain and MDA-modified ox-LDL

○Tomoko Kurita-Ochiai，Tomomi Takizawa-Hashizume，Ryoki Kobayashi
（Department of Microbiology and Immunology, Nihon Univ. Sch. of Dent. at Matsudo）

P-28
［2504］

日本人における喫煙由来歯肉着色の年齢による差異

○加藤　智崇[1]，杉山　精一[2]，野口　哲司[1]，牧野　路子[1]，内藤　徹[1]
（福岡歯科大学総合歯科学講座高齢者歯科学分野[1]，杉山歯科医院[2]）

Age difference of smoker's gingival melanosis in Japanese

○Tomotaka Kato[1]，Seiichi Sugiyama[2]，Satoshi Noguchi[1]，Michiko Makino[1]，Toru Naito[1]
（Fukuoka Dental College Department of General Dentistry Section of Geriatric Dentistry[1]，Sugiyama Dental Clinic[2]）

P-29
［2199］

頸動脈石灰化（頸動脈狭窄症）と現在歯数，年齢との関係

○石岡　康明[1]，内田　啓一[2]，山田　真一郎[2]，高橋　弘太郎[1]，高橋　惇哉[1]，岩井　由紀子[1]，海瀬　聖仁[1]，三木　学[1]，窪川　恵太[1]，山口　正人[3]，石田　直之[1]，石原　裕一[1]，田口　明[2]，吉成　伸夫[1]
（松本歯科大学歯科保存学講座[1]，松本歯科大学歯科放射線学講座[2]，松本歯科大学歯科補綴学講座[3]）

Relationship between carotid artery calcification (carotid stenosis) and the number of present teeth and the age.

○Yasuaki Ishioka[1]，Keiich Uchida[2]，Shinichirou Yamada[2]，Kotaro Takahashi[1]，Junya Takahashi[1]，Yukiko Iwai[1]，Kiyohito Kaise[1]，Manabu Miki[1]，Keita Kubokawa[1]，Masato Yamaguchi[3]，Naoyuki Ishida[1]，Yuichi Ishihara[1]，Akira Taguchi[2]，Nobuo Yoshinari[1]
（Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology[1]，Department of Oral and Maxillofacial Radiology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University[2]，Department of Prothodontics, School of Dentistry, Matsumoto Dental University[3]）

P-30
［2504］

歯周組織の状態と高脂血症及び糖尿病との関連

○清水　伸太郎[1]，長澤　敏行[2]，渡邉　裕之[1]，寺田　裕[3]，小西　ゆみ子[4]，森　真理[4]，
舞田　健夫[5]，川上　智史[4]，井出　肇[6]，辻　昌宏[6]，古市　保志[1]
（北海道医療大学口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野[1]，北海道医療大学歯学部総合教育学系臨床教育管理運営分野[2]，北海道医療大学病院歯科[3]，北海道医療大学歯学部歯学科口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野[4]，北海道医療大学歯学部歯学科口腔機能修復・再建学系高度先進補綴学分野[5]，北海道医療大学病院内科[6]）

Associasion of Periodontal parameter with Hyperlipidemia and/or Diabetes mellitus.

○Shintaro Shimizu[1]，Toshiyuki Nagasawa[2]，Hiroyuki Watanabe[1]，Terada Yutaka[3]，
Yumiko Konishi[4]，Mari Mori[4]，Takeo Maida[5]，Tomofumi Kawakami[4]，Hajime Ide[6]，
Masahiro Tsuji[6]，Yasushi Furuichi[1]
（Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[1]，Division of Advanced Clinical Education, Department of Intergrated Dental Education, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[2]，Division of General Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido Hospital[3]，Division of General Dental Sciences, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[4]，Division of General Dental Sciences, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[5]，Division of Internal Medicine, Health Sciences University of Hokkaido Hospital[6]）

P-31
［2504］

妊婦と非妊娠女性における口腔微生物叢の解析

○加藤　幸紀[1]，清水　伸太郎[1]，長澤　敏行[2]，中村　梢[3]，野口　和行[3]，古市　保志[1]
（北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野[1]，北海道医療大学歯学部総合教育学系臨床教育管理・運営分野[2]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻顎顔面機能再建学講座歯周病学分野[3]）

Analysis of oral bacteria in pregnant and non-pregnant women.

○Satsuki Kato[1]，Shintaro Shimizu[1]，Toshiyuki Nagasawa[2]，Kozue Hasegawa-Nakamura[3]，
Kazuyuki Noguchi[3]，Yasushi Noguchi[1]
（Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[1]，Division of Advanced Clinical Education, Department of Integrated Dental Education, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[2]，Department of Periodontology, Field of Oral and Maxillofacial Rehabilitation, Advanced Therapeutic Course, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]）

P-32
［2401］

歯周病患者に対しプロバイオティクスを用いたバクテリアセラピーを行った口腔細菌フローラと腸内細菌フローラの関係

○吉野　敏明[1]，田中　真喜[1]，吉野　純子[1,4]，小島　常信[1]，浅野　弘治[2]，浅野　弘富[2]，
野村　慶太郎[3]，淀江　晃太郎[3]
（医療法人社団誠敬会 誠敬会クリニック内科・歯科[1]，株式会社ADI.G[2]，バイオガイアジャパン株式会社[3]，株式会社Jキューブ[4]）

Relationship to periodontal patient's oral and intestinal bacterial flora that treated "Bacterial Therapy" using probiotics

○Toshiaki Yoshino[1]，Maki Tanaka[1]，Junko Yoshino[1,4]，Tsunenobu Kojima[1]，Asano Kouji[2]，
Hiroto Asano[2]，Keitaro Nomura[3]，Koutaro Yodoe[3]
（SEIKEIKAI HOSPITAL INTERNAL and DENTAL MEDICINE[1]，ADI.G Corporation[2]，BioGaia Japan INC.[3]，J Cube Co.,Ltd[4]）

P-33
［2402］

歯周炎を伴う脳膿瘍患者における血中および唾液中サイトカイン定量

○村井　治[1]，佐々木　章子[1]，須和部　京介[1]，大川　義人[1]，佐藤　亜樹子[6]，藤本　梓[5]，金田　美奈[4]，佐々木　大輔[1]，千葉　俊美[3]，佐原　資謹[2]，八重柏　隆[1]
（岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野[1]，岩手医科大学生理学講座病態生理学分野[2]，岩手医科大学歯学部口腔医学講座関連医学分野[3]，下北手かねた歯科クリニック[4]，ゆいとぴあ歯科医院[5]，五輪歯科医院[6]）

Measurement of cytokines in the blood and saliva from a cerebral abscess patient with periodontitis

○Osamu Murai[1], Akiko Sasaki[1], Kyosuke Suwabe[1], Okawa Yoshito[1], Sato Akiko[6], Azusa Fujimoto[5], Mina Kaneta[4], Daisuke Sasaki[1], Toshimi Chiba[3], Yoshinori Sahara[2], Takashi Yaegashi[1]
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University[1], Section of Cellular Physiology Department of Physiology IwateMedical University, School of Dentistry[2], Division of Internal Medicine of Dentistry, Department of Oral Medicine, School of Dentistry, Iwate Medical University[3], Simokitate Kaneta Dental Clinic[4], Yuitopia Dental Clinic[5], Gorin dental clinic[6])

P-34
［2402］

医科から歯科へ院内紹介のあった症例の検討

○久野　彰子[1]，髙澤　理奈[1]，鴨井　久博[2]
（日本医科大学付属病院口腔科[1]，日本医科大学千葉北総病院歯科[2]）

Analysis of oral problems of patients referred to a dentist from a medical doctor in the hospital

○Akiko Hisano[1], Rina Takazawa[1], Hisahiro Kamoi[2]
(Department of Stomatology, Nippon Medical School Hospital[1], Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital Dental Clinic[2])

P-35
［2499］

佐渡在住の成人における歯槽骨吸収度と血中肝機能マーカーとの関連性について

○黒木　歩[1]，杉田　典子[1]，葭原　明弘[2]，小林　哲夫[1]，吉江　弘正[1]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 口腔保健学分野[2]）

Alveolar bone loss and blood hepatic functional markers in Japanese adults living in an island

○Ayumi Kuroki[1], Noriko Sugita[1], Akihiro Yoshihara[2], Tetsuo Kobayashi[1], Hiromasa Yoshie[1]
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], Division of Oral Science for Health Promotion, Department of Oral Health and Welfare, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2])

P-36
［2401］

Porphyromonas gingivalis PAD血清抗体価のサイトカイン標的療法反応性への影響

○小林　哲夫[1,2]，島田　惇史[2]，吉江　弘正[2]
（新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[2]）

The effect of serum anti-*Porphyromonas gingivalis* peptidylarginie deiminase antibody titer on response to cytokine-targeted therapy

○Tetsuo Kobayashi[1,2], Atsushi Shimada[2], Hiromasa Yoshie[2]
(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital[1], Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2])

P-37
［2402］
地域の医科歯科連携による歯周病と動脈硬化性疾患の関連性に関する統計学的検討

○工藤　値英子[1]，申　偉秀[2]，佐々木　脩浩[3]，原井　一雄[4]，加藤　開[5]，清野　浩昭[6]，
郷家　英二[7]，藤野　健正[8]，野呂　泰子[9]，稗貫　未希[9]，三辺　正人[1]，高柴　正悟[10]
（神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，関町内科クリニック[2]，勝田台歯科医院[3]，原井デンタルオフィス[4]，目白メディカルロード歯科[5]，医療法人盟陽会富谷中央病院[6]，ごうけ歯科医院[7]，きょうどう歯科[8]，神奈川歯科大学附属病院歯周病診療科[9]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[10]）

Analysis of the relationship between periodontal disease and atherosclerosis under collaborative medical and dental care within the local clinical system

○Chieko Kudo[1]，Weesoo Shin[2]，Nobuhiro Sasaki[3]，Kazuo Harai[4]，Kai Kato[5]，
Hiroaki Seino[6]，Eiji Goke[7]，Takemasa Fujino[8]，Yasuko Noro[9]，Miki Hienuki[9]，
Masato Minabe[1]，Shogo Takashiba[10]
（Division of Periodontology, Department of Oral Function & Restoration, Kanagawa Dental University[1]，Sekimachi Medical Clinic[2]，Katsutadai Dental Clinic[3]，Harai Dental Office[4]，Mejiro Medical-Road Dental Clinic[5]，Tomiya Central Hospital[6]，Goke Dental Clinic[7]，Kyodo Dental Clinic[8]，Department of Periodontics, Kanagawa Dental University Hospital[9]，Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science[10]）

P-38
［2504］
慢性歯周炎患者の歯肉組織における細胞内グルココルチコイド活性化酵素11β-HSD1発現の増加

○藤田　敦子[1]，中田　貴也[1]，澤井　宏文[2]，益崎　裕章[3]，吉田　博昭[4]，居波　薫[5]，大久保　直[2]，
梅田　誠[6]
（大阪歯科大学大学院歯学研究科（歯周病学専攻）[1]，大阪歯科大学内科学講座[2]，琉球大学医学部第二内科[3]，大阪歯科大学口腔外科第一講座[4]，大阪歯科大学歯科矯正学講座[5]，大阪歯科大学歯周病学講座[6]）

Increased expression of 11β-HSD1(Intracellular glucocorticoid-activating enzyme) in gingival tissues of patients with chronic periodontitis

○Atsuko Fujita[1]，Takaya Nakata[1]，Hirofumi Sawai[2]，Hiroaki Masuzaki[3]，Hiroaki Yosida[4]，
Kaoru Inami[5]，Tadashi Ohkubo[2]，Makoto Umeda[6]
（Graduate Sch. Dentistry (Dept.Periodontology) Osaka Dental University[1]，Department of Internal Medicine, Osaka Dental University[2]，2nd Department of Internal Medicine, University of Ryukyus[3]，Department of Oral and Maxillofacial Surgery(1), Osaka Dental University[4]，Department of Orthodontics, Osaka Dental University[5]，Department of Periodontology, Osaka Dental University[6]）

P-39
［2504］
低侵襲で行う歯周外科が骨吸収およびコラーゲン形成に及ぼす影響

○東　仁，河野　智生，津守　紀昌，森田　浩正，梅田　誠
（大阪歯科大学歯周病学講座）

The effects of minimally invasive periodontal surgery to the bone resorption and the collagen formation

○Hitoshi Azuma，Tomoo Kono，Norimasa Tsumori，Hiromasa Morita，Makoto Umeda
（Department of Periodontology, Osaka Dental University）

P-40
［2504］
サル自然発症歯周炎に対する補体C3インヒビターの治療効果について
○前川　知樹，前田　健康
（新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター）
Inhibition of pre-existing natural periodontitis in non-human primates by a locally administered peptide inhibitor of complement C3
○Tomoki Maekawa，Takeyasu Maeda
（Niigata University, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Research Center for Advanced Oral Science）

P-41
［2504］
歯肉上皮細胞でのアメロチン発現に対するmicroRNAの影響
○能田　佳祐[1]，松井　沙莉[1]，山﨑　瑞穂[1]，岩井　泰伸[1]，加藤　彩子[1]，高井　英樹[1,2]，中山　洋平[1,2]，小方　頼昌[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，口腔科学研究所[2]）
Effects of microRNA on the expression of AMTN in mouse gingival epithelial cells
○Keisuke Noda[1]，Sari Matsui[1]，Mizuho Yamazaki[1]，Yasunobu Iwai[1]，Ayako Kato[1]，Hideki Takai[1,2]，Youhei Nakayama[1,2]，Yorimasa Ogata[1,2]
（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1]，Research Institute of Oral Science[2]）

P-42
［2504］
EMD-gel中のTGF-β1の活性維持について
○丹羽　堯彦[1]，長野　孝俊[1]，五味　一博[1]，大井田　新一郎[2]，山越　康雄[2]
（鶴見大学歯周病学講座[1]，鶴見大学分子生化学講座[2]）
For the activation of TGF-β1 in EMD-gel
○Takahiko Niwa[1]，Nagano Takatoshi[1]，Gomi Kazuhiro[1]，Ooida Shinnichirou[2]，Yamakoshi Yasuo[2]
（Dept.Perio., Sch. of Dent. Med., Tsurumi Univ.[1]，Dept. Biochem. Mol. Biol., Sch. of Dent. Med., Tsurumi Univ.[2]）

P-43
［2206］
低出力超音波刺激はP2X7受容体を介して骨芽細胞のコラーゲン代謝を促進する
○間中　総一郎[1]，田邉　奈津子[2,3]，長尾　麻由[4]，髙山　忠裕[1,5]，仙田　直樹[1]，平野　治朗[1]，鈴木　直人[2,3]，佐藤　秀一[1,5]
（日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座[1]，日本大学歯学部生化学講座[2]，日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門[3]，日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野[4]，日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門[5]）
Low-intensity pulsed ultrasound induces collagen synthesis through the inhibition of collagenase under the effect of P2X7 receptor in osteoblasts.
○Soichiro Manaka[1]，Natsuko Tanabe[2,3]，Mayu Nagao[4]，Tadahiro Takayama[1,5]，Naoki Senda[1]，Jiro Hirano[1]，Naoto Suzuki[2,3]，Shuichi Sato[1,5]
（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[1]，Department of Biochemistry, Nihon University School of Dentistry[2]，Division of Functional Morphology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[3]，Division of Applied Oral Sciences, Nihon University School of Dentistry[4]，Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[5]）

P-44
［2504］
骨吸収はsclerostinの発現低下を介して骨形成を促進する
○小出　雅則[1]，尾﨑　友輝[1]，吉成　伸夫[2]，石原　裕一[2]，宇田川　信之[1,3]
（松本歯科大学総合歯科医学研究所硬組織疾患制御再建学部門[1]，松本歯科大学歯学部歯科保存学講座[2]，松本歯科大学歯学部口腔生化学講座[3]）
Bone resorption promotes bone formation through the suppression of sclerostin expression
○Masanori Koide[1]，Yuki Ozaki[1]，Nobuo Yoshinari[2]，Yuichi Ishihara[2]，Nobuyuki Udagawa[1,3]
（Institute for Oral Science, Matsumoto Dental University[1]，Department of Operative Dentistry, Endodontology, and Periodontology, Matsumoto Dental University[2]，Department of Biochemistry, Matsumoto Dental University[3]）

P-45
［3199］
間葉系幹細胞と細胞外基質からなる細胞集塊Clumps of MSCs/ECM complex（C-MSCs）を用いた新規他家細胞移植療法の基礎研究
○竹下　慶，加治屋　幹人，本池　総太，竹脇　学，小松　奈央，應原　一久，岩田　倫幸，藤田　剛，栗原　英見
（広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室）
Experimental study of novel allograft cell transplantation therapy by using Clumps of MSCs/ECM complex (C-MSCs)
○Kei Takeshita，Mikihito Kajiya，Souta Motoike，Manabu Takewaki，Nao Komatsu，Kazuhisa Ouhara，Tomoyuki Iwata，Tsuyoshi Fujita，Hidemi Kurihara
（Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences）

P-46
［2504］
ラット下顎角骨欠損に対する osteogenic protein-1 添加コラーゲン膜の影響
○尾崎　愛美[1]，髙山　忠裕[2,3]，長尾　麻由[1]，間中　総一郎[2]，五十嵐　安之[2]，玉木　理一郎[2]，田邉　奈津子[4,6]，鈴木　直人[4,6]，前野　正夫[5,6]，佐藤　秀一[2,3]
（日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野[1]，日本大学歯学部歯科保存学教室歯周病学講座[2]，日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門[3]，日本大学歯学部生化学講座[4]，日本大学歯学部衛生学講座[5]，日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門[6]）
Effect of the collagen membrane with osteogenic protein-1 in rat mandibular defect
○Manami Ozaki[1]，Tadahiro Takayama[2,3]，Mayu Nagao[1]，Soichiro Manaka[2]，Yasuyuki Igarashi[2]，Riichiro Tamaki[2]，Natsuko Tanabe[4,6]，Naoto Suzuki[4,6]，Masao Maeno[5,6]，Shuichi Sato[2,3]
（Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry[1]，Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[2]，Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[3]，Department of Biochemistry, Nihon University School of Dentistry[4]，Department of Oral Health Sciences, Nihon University School of Dentistry[5]，Functional Morphology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[6]）

P-47
［3104］
Recombinant human bone morphogenetic protein-9/コラーゲン担体がラット頭蓋骨欠損の骨形成に及ぼす影響
○篠原　敬哉，中村　利明，白方　良典，古江　きらら，野口　和行
（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）
Effects of recombinant human bone morphogenetic protein-9/collagen carrier on bone formation in rat calvarial defects
○Yukiya Shinohara，Toshiaki Nakamura，Yoshinori Shirakata，Kirara Furue，Kazuyuki Noguchi
（Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

P-48
［2504］

ラット人工的歯周組織欠損部の早期創傷治癒過程におけるエナメルマトリックスデリバティブと新規合成ペプチドの相違

○三木　晴加[1]，高橋　貫之[2]，河野　智生[2]，南堂　百映[2]，小石　玲子[2]，富永　和也[3]，田中　昭男[3]，梅田　誠[2]

（大阪歯科大学大学院歯学研究科歯周病学専攻[1]，大阪歯科大学歯周治療学講座[2]，大阪歯科大学病理学講座[3]）

Differences of Enamel Matrix Derivative and the new synthetic peptide in early wound process of rat artificial periodontaltissue defect.

○Haruka Miki[1], Tsurayuki Takahashi[2], Tomoo Kono[2], Momoe Nando[2], Reiko Koishi[2], Kazuya Tominaga[3], Akio Tanaka[3], Makoto Umeda[2]

(Graduate Sch. Dentistry (Dept. Periodontology) Osaka Dental Univ[1], Dept. Oral Periodontology. Osaka Dental Univ.[2], Dept. Oral Pathology. Osaka Dental Univ.[3])

P-49
［2504］

ラット下顎角骨欠損モデルに対する basic fibroblast growth factor（FGF-2）添加コラーゲン膜の影響

○山本　崇申[1]，髙山　忠裕[2,3]，小澤　康正[1]，鈴木　大悟[1]，井口　慎也[1]，小野　洋一[2]，佐藤　慶伴[2]，好士　亮介[2,3]，西田　哲也[2,3]，佐藤　秀一[2,3]

（日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野[1]，日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座[2]，日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門[3]）

Effect of the collagen membrane with basic fibroblast growth factor (FGF-2) in rat mandibular defect model

○Takanobu Yamamoto[1], Tadahiro Takayama[2,3], Yasumasa Ozawa[1], Daigo Suzuki[1], Shinya Iguchi[1], Yoichi Ono[2], Michitomo Sato[2], Ryosuke Koshi[2,3], Tetsuya Nishida[2,3], Shuichi Sato[2,3]

(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry[1], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[2], Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[3])

P-50
［2504］

ラット頭頂骨の骨増生に対する骨粗鬆症の影響

○久保田　達也[1]，築根　直哉[1]，津徳　亮成[2,3]，蓮池　聡[2,3]，福田　武志[2]，小嶋　太郎[2]，吉沼　直人[2,3]，菅野　直之[2,3]，新井　嘉則[4]，佐藤　秀一[2,3]

（日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野[1]，日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座[2]，日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門[3]，日本大学[4]）

Effects of osteoporosis on bone augmentation in rat calvarium.

○Tatsuya Kubota[1], Naoya Tsukune[1], Katsuyoshi Tsunori[2,3], Akira Hasuike[2,3], Takeshi Fukuda[2], Taro Kojima[2], Naoto Yoshinuma[2,3], Naoyuki Sugano[2,3], Yoshinori Arai[4], Shuichi Sato[2,3]

(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry[1], Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[2], Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry[3], Japan University[4])

P-51
［3102］
抜歯創治癒過程における骨膜の有無が骨再生に及ぼす影響に関する動物実験評価
―A　Pilot　Study―
○北條　彩和子[1]，伴場　紀子[1]，小島　康佑[1]，平田　貴久[2]，日髙　恒輝[2]，三辺　正人[2]，
児玉　利朗[1]
（神奈川歯科大学高度先進口腔医学講座インプラント・歯周病学分野[1]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病学分野[2]）
Study of extraction sockets wound healing between periosteum and bone regeneration
○Sawako Hojo[1]，Noriko Bamba[1]，Kousuke Kojima[1]，Takahisa Hirata[2]，Kouki Hidaka[2]，
Masato Minabe[2]，Toshiro Kodama[1]
（Division of Implantology and Periodontology, Department of Highly Advanced Stomatology, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University[1]，Division of Periodontology, Department of Oral Function and Restoration, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University[2]）

P-52
［2206］
Advanced Platelet-rich fibrin（A-PRF）を用いた抜歯窩治癒過程の形態学的研究
○日髙　恒輝[1]，奥寺　俊允[2]，三辺　正人[1]，高垣　裕子[2]，松尾　雅斗[2]
（神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座[2]）
Processes of Alveolar Bone formation in Extraction Socket by Application of Advanced Platelet-rich fibrin (A-PRF)
○Kouki Hidaka[1]，Toshimitsu Okudera[2]，Masato Minabe[1]，Yuko Mikuni-Takagaki[2]，
Masato Matsuo[2]
（Department of Oral Function & Restoration, Division of Periodontology, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry[1]，Department of Oral Science, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry[2]）

P-53
［3103］
酸化グラフェン配合スキャフォールドによる骨形成効果
○降簱　友和，宮治　裕史，西田　絵利香，川本　康平，小川　幸佑，百瀬　赳人，館山　彰人，
長尾　敬志，吉田　崇，加藤　昭人，川浪　雅光
（北海道大学歯学部歯周歯内療法学講座）
Bone forming effect of the scaffold applied with graphene oxide.
○Tomokazu Furihata，Hirohumi Miyaji，Erika Nishida，Kohei Kawamoto，
Kousuke Ogawa，Takehito Momose，Tateyama Akito，Keishi Nagao，Takashi Yoshida，
Kato Akihito，Masamitsu Kawanami
（Department of periodontology and endodontology Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine）

P-54
［2504］

ADMPC移植による歯周組織再生誘導効果とその作用機序の検討

○沢田　啓吾[1]，竹立　匡秀[1]，岩山　智明[1]，山本　智美[1]，森本　千晶[1]，平井　麻絵[1]，李　千萬[2]，松山　晃文[3]，大倉　華雪[3]，佐野　夕子[1]，北村　正博[1]，村上　伸也[1]

（大阪大学 大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座（口腔治療学教室）[1]，大阪大学医学部附属病院 呼吸器外科[2]，国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患治療開発・支援室[3]）

Analysis of clinical effects and mechanisms of the periodontal regeneration by ADMPC transplantation

○Keigo Sawada[1], Masahide Takedachi[1], Tomoaki Iwayama[1], Satomi Yamamoto[1], Chiaki Morimoto[1], Asae Hirai[1], Chunman Lee[2], Akifumi Matsuyama[3], Hanayuki Okura[3], Yuko Sano[1], Masahiro Kitamura[1], Shinya Murakami[1]

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry[1], Department of General Thoracic Surgery, Osaka University Hospital[2], Platform of Therapeutics for Rare Disease, National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition[3])

P-55
［2504］

エナメル基質タンパク，脱タンパクウシ骨基質を用いた歯周組織再生療法におけるコラーゲン膜の有効性の検討

○根本　康子[1,2]，久保田　健彦[1,3]，両角　俊哉[1,3]，濃野　要[4]，根津　新[1]，吉江　弘正[1,3]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野[1]，表参道デンタルオフィス[2]，新潟大学医歯学総合病院予防・保存系歯科歯周病科[3]，新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻口腔健康科学講座予防歯科学分野[4]）

Clinical outcomes following combination of periodontal regenerative therapy using a deproteinised bovine bone mineral, enamel matrix derivative with membrane

○Yasuko Nemoto[1,2], Takehiko Kubota[1,3], Toshiya Morozumi[1,3], Kaname Nohno[4], Arata Nezu[1], Hiromasa Yoshie[1,3]

(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences[1], Omotesando Dental Office[2], Division of Periodontics, Niigata University of Medical & Dental Hospital[3], Division of Prevent Dentistry, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences[4])

P-56
［3103］

自己血由来多血小板フィブリン膜とβ-TCPによる歯周組織再生効果：症例シリーズ

○奥田　一博[1]，中島　悠[1]，小林　美登[1]，神谷　真菜[1]，堀水　慎[1]，川瀬　知之[2]，吉江　弘正[1]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科薬理学分野[2]）

Platelet-rich Fibrin Membarane Combined with Beta-Tricalcium Phosphate for Treatment of Infrabony Defects in Chronic Periodontitis: A Case Series

○Kazuhiro Okuda[1], Yu Nakajima[1], Mito Kobayashi[1], Mana Kamiya[1], Makoto Horimizu[1], Tomoyuki Kawase[2], Hiromasa Yoshie[1]

(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], Division of Dental Pharmacology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2])

P-57
［2504］
歯周炎患者におけるコーヌステレスコープ義歯が支台歯の予後に及ぼす影響に関する後ろ向き研究（第2報）
○石井　麻紀子，遠藤　学，中島　明敏，新家　央康，権　海尚，三宅　唯夫，鈴木　允文，林　丈一朗，申　基喆
（明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野）
A retrospective study on the effects of Konus telescope dentures for periodontal patients on the prognosis of abutment teeth; Part 2.
○Makiko Ishii, Gaku Endo, Akitoshi Nakajima, Hisayasu Shinya, Haesang Kwon, Tadao Miyake, Takafumi Suzuki, Joichiro Hayashi, Kitetsu Shin
（Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry）

P-58
［2609］
Long-term outcomes of dental implants placed in elderly patients: a retrospective clinical and radiographic analysis
○Jung-Chul Park[1], Won-Sun Baek[2], Seong-Ho Choi[2], Kyoo-Sung Cho[2], Ui-Won Jung[2]
（Department of Periodontology, Dankook University College of Dentistry[1], Department of Periodontology, Research Institute for Periodontal Regeneration, College of Dentistry, Yonsei University, Seoul, Korea）

P-59
［2504］
Ridge augmentation using combining biomaterials with cross-linked collagen: sequential observation in different healing period in dogs
○Jae Kook Cha, Jung-Seok Lee, Ui-Won Jung, Seong-Ho Choi
（Department of Periodontology, Research Institute for Periodontal Regeneration, College of Dentistry, Yonsei University）

P-60
［3104］
The Relative Analysis of C-reactive Protein, MMP and TIMP Expressions in Human Chronic Periodontitis with Diabetes Mellitus
○Jae-Mok Lee
（Department of Periodontology, Kyungpook National University School of Dentistry）

A会場（鹿児島県文化センター　宝山ホール）

第2日　5月21日（土）

倫理委員会企画講演（8：30～9：20）

［研修コード］　**座長　北海道医療大学　古市　保志　先生**

［2101］　「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の要点について
国立がん研究センター社会と健康研究センター生命倫理研究室　田代　志門　先生

特別講演II（9：40～11：10）

座長　新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野
［研修コード］　**吉江　弘正　先生**

［2504］　Clinical Concepts and New Developments for Treatment of Soft Tissue Defects at Teeth and Dental Implants
Department of Periodontology,
Dental School University of Bern　**Prof.Anton Sculean**

ランチョンセミナーIV（11：40～12：30）

［研修コード］　**共催：ストローマン・ジャパン株式会社**

［2504］　EMDによる軟組織の再建歯周外科
医療法人さつき会 ほさか歯科　保坂　均　先生

特別教育講演（12：50～13：40）

［研修コード］　**座長　鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野　野口　和行　先生**

［2307］　高齢社会における全身的偶発症 －歯周処置時に注意すべきこと－
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯科麻酔全身管理学分野 前教授　椙山　加綱　先生

シンポジウムIII（13：50～15：20）

インプラントの長期安定を求めて
－インプラントのメインテナンスとサポーティブセラピーを考える－

［研修コード］　**座長　明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野　申　基喆　先生**

［2609］　日本歯周病学会インプラント実態調査から考える：
インプラント長期安定性はどの程度か？
日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座　小方　頼昌　先生

［2609］　インプラント患者のメインテナンス時に診るべきポイントとは？
医療法人社団誠敬会 誠敬会クリニック内科・歯科　田中　真喜　先生

［2609］　インプラント周囲疾患に対するサポーティブセラピー
神奈川歯科大学大学院歯学研究科 高度先進口腔医学講座 インプラント歯周病学分野
児玉　利朗　先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（15：30～15：40），認定医・専門医教育講演（15：40～16：30）

［研修コード］　**座長　九州歯科大学 口腔機能学講座歯周病学分野　中島　啓介　先生**

［2504］　内服抗菌薬を用いた歯周治療　その実際

茂木信道歯科医院　**茂木　信道　先生**

B会場（かごしま県民交流センター　県民ホール）

歯科衛生士口演 H0-1～H0-4（9：00～9：40）

【演題番号】

［研修コード］　**座長　東京医科歯科大学 図書館情報メディア機構 教育メディア開発部　木下　淳博　先生**

H0-1
［2402］

80歳地域住民における糖尿病と歯周病の生命予後への影響

○田上　綾香[1,2]，園木　一男[3]，粟野　秀慈[4]，高田　豊[5]，秋房　住郎[3]，福原　正代[5]，角田　聡子[6]，邵　仁浩[6]，岩崎　正則[6]，安細　敏弘[6]

（九州歯科大学大学院歯学研究科[1]，九州大学病院医療技術部歯科衛生室[2]，九州歯科大学歯学部口腔保健学科口腔管理学分野[3]，九州歯科大学歯学部歯学科総合教育学分野[4]，九州歯科大学歯学部歯学科総合内科学分野[5]，九州歯科大学歯学部歯学科地域健康開発歯学分野[6]）

Effects of diabetes mellitus and periodontal disease on life prognosis in an 80-year-old community population

○Ayaka Tagami[1,2]，Kazuo Sonoki[3]，Shuji Awano[4]，Yutaka Takata[5]，Sumio Akifusa[3]，Masayo Hukuhara[5]，Satoko Kakuta[6]，Inho Soh[6]，Masanori Iwasaki[6]，Toshihiro Ansai[6]

（Kyushu Dental University Graduate School of Dentistry[1]，Dental Health Office of Medical Technology Kyushu University Hospital[2]，Department of Oral Health Management, School of Oral Health Sciences, Kyushu Dental University[3]，Division of General Education, Kyushu Dental University[4]，Division of General Internal Medicine, Kyushu Dental University[5]，Division of Community Oral Health Development, Kyushu Dental University[6]）

H0-2
［2504］

メインテナンスにおける継続受診の要因に関する研究

○田島　香菜[1]，町頭　三保[2]，堂満　愛弓[1]，下神　梢[1]，江部　由佳梨[1]，下田平　貴子[1]，野口　和行[3]

（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 臨床技術部[1]，鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 成人系歯科センター 歯周病科[2]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[3]）

Analysis of Factors Affecting Continuous Maintenance Treatment

○Kana Tajima[1]，Miho Machigashira[2]，Ayumi Doumitsu[1]，Kozue Shimogami[1]，Yukari Ebe[1]，Takako Shimotahira[1]，Kazuyuki Noguchi[3]

（Division of Clinical Engineering, Kagoshima University Medical and Dental Hospital[1]，Department of Periodontology, Kagoshima University Medical and Dental Hospital[2]，Department of Periodontology Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]）

H0-3
［2504］
関節リウマチを伴った広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○小澤　奈央[1]，菊池　毅[2]，青島　郁美[1]，山羽　京子[1]，大河内　ひろみ[1]，加藤　万理[1]，三谷　章雄[2]
（愛知学院大学歯学部附属病院歯科衛生部[1]，愛知学院大学歯学部歯周病学講座[2]）
Treatment of an advanced chronic periodontitis with rheumatoid arthritis: A case report
○Nao Ozawa[1], Takeshi Kikuchi[2], Ikumi Aoshima[1], Kyoko Yamaba[1], Hiromi Okochi[1], Mari Kato[1], Akio Mitani[2]
(Division of Dental Hygiene, Aichi Gakuin Dental Hospital[1], Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[2])

H0-4
［2504］
広汎型中等度慢性歯周病患者に対して歯科と医科が連携して歯周基本治療を行った一症例
○山本　裕子[1]，吉巻　友裕[2]，日髙　弘一[2]，佐藤　温洋[3]，藤原　幸子[4]，吉田　千聖[5]，山本　麗子[5]，長岐　祐子[5]，辻上　博美[6]，三辺　正人[2]
（神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科[1]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病学分野[2]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科内科[3]，神奈川歯科大学附属病院管理栄養士[4]，神奈川歯科大学附属病院ペリオケア外来[5]，神奈川歯科大学附属病院歯科衛生士科[6]）
A case report of generalized moderate chronic periodontitis patient improved by the initial preparation with the dental-medical cooperation.
○Yuko Yamamoto[1], Tomohiro Yoshimaki[2], Koichi Hidaka[2], Haruhiro Sato[3], Sachiko Fujiwara[4], Chisato Yoshida[5], Reiko Yamamoto[5], Yuko Nagaki[5], Hiromi Tsujigami[6], Masato Minabe[2]
(School of Dental Hygiene, Kanagawa Dental University, Junior Collage[1], Department of Oral Function & Restoration, Division of Periodontology, Kanagawa Dental University, Graduate School of Dentistry[2], Department of medicine, Kanagawa Dental University, Graduate School of Dentistry[3], Kanagawa Dental University Hospital, Registered Dietitian[4], Clinical Department of Periocare, Kanagawa Dental University Hospital[5], Department of dental hygiene, Kanagawa Dental University Hospital[6])

歯科衛生士シンポジウム（10：00～11：30）

「行動変容」を再考する

［研修コード］

座長　日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科　野村　正子　先生
鹿児島大学病院 臨床技術部 歯科衛生部門　下田平　貴子　先生

［3099］　『行動変容』とは？

日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科　**野村　正子　先生**

［2499］　糖尿病患者の行動変容につなげる療養支援

鹿児島大学病院 看護部　**井手迫　和美　先生**

［3099］　歯科衛生士による行動変容を促す支援について

九州看護福祉大学 看護福祉学部 口腔保健学科　**淀川　尚子　先生**

ベストハイジニスト賞授賞式（12：50～13：00），歯科衛生士教育講演（13：00～14：10）

［研修コード］
［3001］

座長　朝日大学 歯学部口腔感染医療学講座 歯周病学分野　澁谷　俊昭　先生

健康ゲノム
―歯科衛生士のための最新遺伝子事情―

国立保健医療科学院　水島　洋　先生

C会場（かごしま県民交流センター　中ホール）

一般演題口演4 0-21～0-28（8：30～9：50）

【演題番号】
［研修コード］

座長　福岡歯科大学口腔治療学講座 歯周病学分野　坂上　竜資　先生

0-21
［2504］

One-Stage Full-Mouth SRP後の生体応答と臨床効果

○両角　俊哉[1]，八島　章博[2]，五味　一博[2]，氏家　優子[2]，和泉　雄一[3]，水谷　幸嗣[3]，高松　秀行[3]，三邉　正人[1,4,5]，秋月　達也[3,5]，宮内　里美[4]，吉野　敏明[6]，田中　真喜[6]，田中　良枝[6]，保苅　崇大[1]，吉江　弘正[1]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野[1]，鶴見大学歯学部歯周病学講座[2]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生体支持組織学講座歯周病学分野[3]，文教通り歯科クリニック[4]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座歯周病学分野[5]，医療法人社団誠敬会誠敬会クリニック[6]）

Biological response and clinical effect following one-stage full-mouth scaling and root planing

○Toshiya Morozumi[1]，Akihiro Yashima[2]，Kazuhiro Gomi[2]，Yuko Ujiie[2]，Yuichi Izumi[3]，Koji Mizutani[3]，Hideyuki Takamatsu[3]，Masato Minabe[1,4,5]，Tatsuya Akizuki[3,5]，Satomi Miyauchi[4]，Toshiaki Yoshino[6]，Maki Tanaka[6]，Yoshie Tanaka[6]，Takahiro Hokari[1]，Hiromasa Yoshie[1]

（Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Department of Periodontology, Tsurumi University, School of Dental Medicine[2]，Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[3]，Bunkyo-Dori Dental Clinic[4]，Department of Periodontology, Division of Oral Science, Kanagawa Dental University[5]，Seikeikai Hospital, Seikeikai Group[6]）

0-22
［2504］

Azithromycinを用いたOne-Stage Full-Mouth SRP後の生体応答と臨床効果

○八島　章博[1]，両角　俊哉[2]，氏家　優子[1]，吉江　弘正[2]，保苅　崇大[2]，和泉　雄一[3]，水谷　幸嗣[3]，高松　秀行[3]，三邉　正人[4,5]，秋月　達也[3,4]，宮内　里美[5]，吉野　敏明[6]，田中　真喜[6]，田中　良枝[6]，五味　一博[1]

（鶴見大学歯学部歯周病学講座[1]，新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野[2]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生体支持組織学講座歯周病学分野[3]，神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座歯周病学分野[4]，文教通り歯科クリニック[5]，医療法人社団誠敬会誠敬会クリニック[6]）

Biological response and clinical effect following one-stage full-mouth scaling and root planing with Azithromycin

○Akihiro Yashima[1], Toshiya Morozumi[2], Yuko Ujiie[1], Hiromasa Yoshie[2], Takahiro Hokari[2], Yuichi Izumi[3], Koji Mizutani[3], Hideyuki Takamatsu[3], Masato Minabe[4,5], Tatsuya Akizuki[3,4], Satomi Miyauchi[5], Toshiaki Yoshino[6], Maki Tanaka[6], Yoshie Tanaka[6], Kazuhiro Gomi[1]

（Department of Periodontology, Tsurumi University, School of Dental Medicine[1], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2], Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[3], Department of Periodontology, Division of Oral Science, Kanagawa Dental University[4], Bunkyo-Dori Dental Clinic[5], Seikeikai Hospital, Seikeikai Group[6]）

0-23
［2302］

SRPおよびLDDS前後における*Porphyromonas gingivalis*検出キット（DK13-PG-001）の有用性に関する多施設共同研究

○中山　洋平[1]，小方　頼昌[1]，廣松　勇樹[1]，今村　健太郎[2]，高山　沙織[2]，齋藤　淳[2]，白川　哲[3]，長野　孝俊[3]，五味　一博[3]，両角　俊哉[4]，秋石　和宏[5]，渡辺　香里[6]，吉江　弘正[4]

（日本大学松戸歯学部歯周病学講座[1]，東京歯科大学歯周病学講座[2]，鶴見大学歯学部歯周病学講座[3]，新潟大学大学院歯学総合研究科歯周診断・再建学分野[4]，デンカ生研株式会社[5]，昭和薬品化工株式会社[6]）

Multi-institutinal study of a clinical usefulness of an immunochromatographic device (DK13-PG-001) for *P gingivalis* in evaluating the effects of SRP and LDDS

○Yohei Nakayama[1], Yorimasa Ogata[1], Yuki Hiromatsu[1], Kentaro Imamura[2], Saori Takayama[2], Atsushi Saito[2], Satoshi Shirakawa[3], Takatoshi Nagano[3], Kazuhiro Gomi[3], Toshiya Morozumi[4], Kazuhiro Akiishi[5], Kaori Watanabe[6], Hiromasa Yoshie[4]

（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1], Department of Periodontology, Tokyo Dental College[2], Department of Periodontology, Tsurumi University, School of Dental Medicine[3], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[4], Denka Seiken Co., Ltd[5], Showa Yakuhin Kako Co., Ltd[6]）

0-24
［2504］

キャビテーション噴流を用いたフィクスチャー表面のバイオフィルム除去効果

○山田　純輝，滝口　尚，斉藤　彰大，小田中　響，山本　松男

（昭和大学歯学部歯周病学講座）

Removal of oral biofilm on implant fixture by cavitating jet

○Junki Yamada, Takashi Takiguchi, Akihiro Saito, Hibiki Odanaka, Matsuo Yamamoto

（Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry）

座長　日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座　佐藤　秀一　先生

0-25
［2504］
慢性歯周炎に対する抗菌的光線力学療法と局所薬物配送システムの生物学的効果

○保苅　崇大[1]，両角　俊哉[1]，小松　康高[1]，清水　太郎[1,2]，吉野　敏明[1,3]，田中　真喜[3]，田中　良枝[3]，久保田　健彦[1]，吉江　弘正[1]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学医歯学総合病院インプラント治療部[2]，医療法人社団誠敬会誠敬会クリニック[3]）

Biological effect of antimicrobial photo dynamic therapy and local drug delivery system for chronic periodontitis

○Takahiro Hokari[1]，Toshiya Morozumi[1]，Yasutaka Komatsu[1]，Taro Shimizu[1,2]，Toshiaki Yoshino[1,3]，Maki Tanaka[3]，Yoshie Tanaka[3]，Takehiko Kubota[1]，Hiromasa Yoshie[1]

（Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1]，Oral Implant Clinic, Niigata University Medical and Dental Hospital[2]，Seikeikai Hospital, Seikeikai Group[3]）

0-26
［2699］
日本人における歯科審美領域の評価

○伴場　紀子，上野　大輔，児玉　利朗

（神奈川歯科大学高度先進口腔医学講座インプラント・歯周病学分野）

Evaluation of dental-esthetic zone in a Japanese population

○Noriko Bamba，Daisuke Ueno，Tosirou Kodama

（Division of Implantology and Periodontology Department of Highly Advanced Stomatology）

0-27
［3001］
多項目唾液検査システム（AL-55）の歯周病スクリーニング検査としての実用性検討

○牧　利一[1]，西永　英司[1]，内山　千代子[1]，高木　悠希[1]，藤春　知佳[2]，田口　可奈子[2]，村越　倫明[1]，中川　徹[3]，村上　伸也[4]

（ライオン株式会社[1]，公益財団法人ライオン歯科衛生研究所[2]，株式会社日立製作所日立健康管理センタ[3]，大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座[4]）

The usefulness of salivary multi-test system (AL-55) for screening of periodontal disease

○Riichi Maki[1]，Eiji Nishinaga[1]，Chiyoko Uchiyama[1]，Yuuki Takagi[1]，Chika Fujiharu[2]，Kanako Taguchi[2]，Michiaki Murakoshi[1]，Toru Nakagawa[3]，Shinya Murakami[4]

（Lion Corporation[1]，The Lion Foundation for Dental Health[2]，Hitachi Health Care Center[3]，Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry[4]）

0-28
［2609］
抜歯即時インプラント埋入における唇側皮質骨穿孔のリスク評価：バーチャルシミュレーションスタディー

○小島　康佑，上野　大輔，児玉　利朗

（神奈川歯科大学附属横浜クリニック高度先進口腔医学講座インプラント歯周病学分野）

Risk assessment of labial cortical bone perforation for immediate implant placement in extraction socket: A virtual simulation study

○Kousuke Kojima，Daisuke Ueno，Toshiro Kodama

（Division of Implantology and Periodontology, Department of Highly Advanced Stomatology, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University）

ランチョンセミナーV（11：40～12：30）

共催：株式会社モリタ／オリンパステルモバイオマテリアル株式会社

［研修コード］　座長　東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野　和泉　雄一　先生

［2504］　硬組織・軟組織欠損における吸収性材料の有用性

神奈川歯科大学 インプラント・歯周病学分野　児玉　利朗　先生

D会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第1）

一般演題口演5 0-29～0-36（8：30～9：50）

【演題番号】

［研修コード］　座長　日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座　佐藤　聡　先生

0-29
［3104］

間葉系幹細胞の細胞機能制御に関するmicro RNAの探索

○岩田　倫幸[1]，永原　隆吉[2,3]，兼田　英里[1,2]，吉岡　みなみ[2]，水野　智仁[1,2]，柴　秀樹[4]，栗原　英見[1,2]

（広島大学病院歯周診療科[1]，広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周病態学研究室[2]，下松中央病院[3]，広島大学大学院医歯薬保健学研究科統合健康科学部門歯髄生物学研究室[4]）

Investigation of micro RNA for regulation of cell function on mesenchymal stem cells

○Tomoyuki Iwata[1]，Takayoshi Nagahara[2,3]，Eri Kaneda[1,2]，Minami Yoshioka[2]，Noriyoshi Mizuno[1,2]，Hideki Shiba[4]，Hidemi Kurihara[1,2]

（Depertment of Periodontics, Hiroshima University Hospital[1]，Department of Periodontal Medicine, Devision of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[2]，Kudamatsu Central Hospital[3]，Department of Biological Endodontics, Devision of Integrated Health Sciences, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[4]）

0-30
［3199］

凍結保存が間葉系幹細胞集塊Clumps of MSCs/ECM complexによる骨再生に及ぼす影響

○本池　総太，加治屋　幹人，竹下　慶，竹脇　学，岩田　倫幸，武田　克浩，應原　一久，藤田　剛，栗原　英見

（広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室）

Effect of cryopreservation on bone regenerative capacity of Clumps of MSCs/ECM complex

○Souta Motoike，Mikihito Kajiya，Kei Takeshita，Manabu Takewaki，Tomoyuki Iwata，Katsuhiro Takeda，Kazuhisa Ouhara，Tsuyoshi Fujita，Hidemi Kurihara

（Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University）

0-31
［2205］

ヒトiPS細胞と霊長類コモン・マーモセットを用いた新規歯周組織再生療法の試み

○黄地　健仁[1,2]，森川　暁[1,2]，岡野　栄之[2]，中川　種昭[1]

（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室[1]，慶應義塾大学医学部生理学教室[2]）

Applications of human iPS cells and primate model, Common Marmoset to new periodontal tissue regeneration therapy

○Takehito Ouchi[1,2]，Satoru Morikawa[1,2]，Hideyuki Okano[2]，Taneaki Nakagawa[1]

（Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine[1]，Department of Physiology, Keio University School of Medicine[2]）

0-32
［2504］

Effect of rhFGF-2 combined with gelatin/β-TCP sponge on root coverage: a pilot study in beagle dogs.

○Ammar Shujaa Addin[1], Tatsuya Akizuki[1,2], Shu Hoshi[1], Takanori Matsuura[1], Takahiro Ikawa[1], Kiichi Maruyama[1], Wataru Ono[1], Shunsuke Fukuba[1], Yuichi Izumi[1]
（Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan[1], Division of Periodontology, Department of Oral Function and Restoration, Graduate School of Dental Science, Kanagawa Dental University, Kanagawa, Japan[2]）

座長　奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野　高橋　慶壮　先生

0-33
［2609］

チタン製インプラントの腐食を考察する

○松井　孝道
（松井歯科医院）

Consideration of the Corrosion of Titanium Implant

○Takamichi Matsui
（Matsui Dental Clinic）

0-34
［2609］

インプラント-アバットメント接合部封鎖性に及ぼす水平荷重負荷の影響第2報：純チタンとチタン合金の材質の違いによる比較研究

○安井　絢子，辰巳　順一，小玉　治樹，林　鋼兵，大西　英知，谷田部　一大，申　基喆
（明海大学歯学部歯周病学分野）

Influence of the horizontal load application on micro gap between fixture-abutment interfacesPart2: Comparative study of pure and alloy titanium implants

○Ayako Yasui, Junichi Tatsumi, Haruki Kodama, Kohei Hayashi, Hidetomo Onishi, Kazuhiro Yatabe, Kitetsu Shin
（Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry）

0-35
［2504］

グルコース濃度がナノレベル表面構造制御チタン金属上における硬組織分化誘導に及ぼす影響

○山脇　勲[1], 田口　洋一郎[1], 小正　聡[2], 嘉藤　弘仁[1], 山内　伸浩[1], 野口　正皓[1], 田中　昭男[3], 梅田　誠[1]
（大阪歯科大学歯周病学講座[1]，大阪歯科大学欠損補綴咬合学講座[2]，大阪歯科大学口腔病理学講座[3]）

Effects of glucose concentrations for hard tissue formation on nano-scale modified titanium surface

○Isao Yamawaki[1], Yoichiro Taguchi[1], Satoshi Komasa[2], Hirohito Kato[1], Nobuhiro Yamauchi[1], Masahiro Noguchi[1], Akio Tanaka[3], Makoto Umeda[1]
（Department of Periodontology, Osaka Dental University[1], Department of Removable Prosthodontics, Osaka Dental University[2], Department of Oral Pathology, Osaka Dental University[3]）

0-36
類似した臨床症状を呈する複合感染症から紐解く恒常性維持機構
［2203］
○芝　多佳彦[1]，渡辺　孝康[2]，小柳　達郎[1]，丸山　緑子[1]，竹内　康雄[1]，丸山　史人[3]，
中川　一路[3]，和泉　雄一[1]
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野[1]，東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター[2]，京都大学大学院医学研究科微生物感染学分野[3]）
Homeostasis maintenance mechanism inferred from polymicrobial oral diseases with similar symptoms
○Takahiko Shiba[1]，Takayasu Watanabe[2]，Tatsuro Koyanagi[1]，Noriko Maruyama[1]，
Yasuo Takeuchi[1]，Fumito Maruyama[3]，Ichiro Nakagawa[3]，Yuichi Izumi[1]
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[1]，Laboratory of Food-borne Pathogenic Microbiology, Research Center for Food Safety, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo[2]，Department of Microbiology, Graduate School of Medicine, Kyoto University[3]）

ランチョンセミナーVI（11：40～12：30）

共催：株式会社ニッシン

［研修コード］　**座長　東京医科歯科大学 図書館情報メディア機構 教育メディア開発部　木下　淳博　先生**

［3002］　高齢有病患者への歯周初期治療は誤嚥性肺炎の予防になるか？
－口腔ケアと歯周初期治療との違い－
社会医療法人 若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 診療部　糸田　昌隆　先生

E会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第3）

ランチョンセミナーVII（11：40～12：30）

共催：株式会社トクヤマデンタル

［研修コード］　**座長　株式会社トクヤマデンタル　小川　康浩　氏**

［3002］　歯周基本治療における患者教育とブラウンオーラルBの効果
若林歯科医院　若林　健史　先生

市民公開講座（14：30～16：00）

［研修コード］　**座長　鹿児島大学病院 歯周病科　町頭　三保　先生**

［2402］　糖尿病の予防と治療でめざす健康長寿　～糖尿病と歯周病の不思議な関係～
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 糖尿病・内分泌内科学　西尾　善彦　先生

［3002］　病気に罹る前からのお口のケア　－　生涯口から食べることを目指して　－
独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター 歯科口腔外科　中村　康典　先生

ポスター会場（かごしま県民交流センター　大研修室 第2，中研修室 第2）

ポスター掲示　8：30 ～ 10：00
ポスター展示・閲覧　10：00 ～ 17：00
ポスター討論
歯科衛生士　17：00 ～ 17：50
臨床（認定医・専門医）17：00 ～ 17：50
ポスター撤去　17：50 ～ 18：20

【演題番号】
［研修コード］

CP-24
［2504］

最優秀臨床ポスター賞受賞（第58回秋季学術大会） 再掲

重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例
○平山　富興
（須沢歯科・矯正歯科）
Example of comprehensive treatment of severe chronic periodontitis.
○Tomitaka Hirayama
（Suzawa Dental Clinic）

CP-08
［2504］

優秀臨床ポスター賞受賞（第58回秋季学術大会） 再掲

臼歯部咬合崩壊を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った10年経過症例
○岡田　豊一
（医療法人おかだ歯科医院）
A case report of interdiciplinary treatment of patient with choronic periodontits with posterior bite collapse,10-years follow-up
○Toyokazu Okada
（Okada Dental Office）

DHP-02
［2504］

ベストハイジニスト賞授賞（第58回秋季学術大会） 再掲

歯周基本治療により改善した広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○石原　彰子，原　博章
（医療法人QOL　ファミール歯科）
A case report of generalize severe chronic periodontitis patient improved by the initial preparation
○Akiko Ishihara，Hiroaki Hara
（Famille Dental Clinic）

認定医・専門医ポスター DP-01～DP-69

DP-01
［2504］

CBCTから作成した3D模型を歯周組織再生療法に利用した侵襲性歯周炎の一症例
○應原　一久，内田　雄士，水野　智仁，藤田　剛，栗原　英見
（広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯周病態学研究室）
The case report of periodontal regenerative therapy using cone beam CT and 3D model in the patient of aggressive periodontitis
○Kazuhisa Ouhara，Yuushi Uchida，Noriyoshi Mizuno，Tsuyoshi Fujita，Hidemi Kurihara
（Department of Periodontal Medicine, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University）

DP-02
［2504］
広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法および切除療法を行った一症例
○伊藤　善浩[1]，荒木　久生[2]
（明海大学PDI埼玉歯科診療所[1]，明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラル・リハビリテーション学分野[2]）
A case of periodontal regenerative therapy and resective therapy for generalized chronic periodontitis patients.
○Yoshihiro Ito[1]，Hisao Araki[2]
（Meikai University PDI Saitama Dental Clinic[1]，Department of Restorative and Biomaterials Sciences, Division of oral Rehabilitation Meikai University, Scool of Dentistry[2]）

DP-03
［2609］
2型糖尿病の重度慢性歯周炎患者に歯周病治療を行った一症例
○阪本　貴司[1]，森川　紗里[2]，竹本　留美子[2]，富久　藍子[2]，山田　貴子[2]
（医療法人 白鵬会 阪本歯科[1]，大阪歯周インプラントセンター[2]）
A case report of severe chronic periodontitis patient with type 2 diabetes
○Takashi Sakamoto[1]，Sari Morikawa[2]，Rumiko Takemoto[2]，Aiko Tomihisa[2]，Takako Yamada[2]
（Sakamoto Dental Clinic[1]，Osaka Perio Implant Center[2]）

DP-04
［2504］
広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して再生療法を伴う歯周治療を行った一症例
○石川　亮
（石川歯科醫院）
Periodontal treatment in a generalized moderate chronic periodontitis :a case report with 5-years follow-up
○Ryo Ishikawa
（Ishikawa Dental Office）

DP-05
［2504］
広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的歯周治療を行った一症例
○谷　真彦，谷　芳子
（谷歯科医院）
A case report of comprehensive periodontal treatment with periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis
○Masahiko Tani，Yoshiko Tani
（Tani Dental Clinic）

DP-06
［2504］
再生療法により1壁性の骨欠損が改善した症例
○吉野　宏幸
（吉野歯科医院）
The case report of periodontal regeneration of one-wall intrabony defects.
○Yoshino Hiroyuki
（Yoshino Dental Clinic）

DP-07
［2504］
薬剤性歯肉増殖した広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例
○河合　治[1]，上田　重美[1]，森　真理[2]
（カワイ歯科クリニック[1]，北海道医療大学病院[2]）
A case report of generalized severe chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth.
○Osamu Kawai[1]，Sigemi Ueda[1]，Mari Mori[2]
（KAWAI Dental Clinic[1]，Health Sciences University of Hokkaido Hpspital[2]）

DP-08
［3101］
慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生治療時にEr:YAGレーザーの有用性が得られた症例
○山下　良太[1]，五島　有樹恵[1]，赤間　淳[2]，原賀　義昭[3]，伊藤　憲央[4]，田中　靖彦[5]，
井上　雅之[6]，新徳　慶一郎[7]，金子　憲章[8]
（山下良太歯科クリニック[1]，赤間 淳歯科クリニック[2]，原賀歯科クリニック[3]，神原歯科医院[4]，タナカ・デンタル・クリニック[5]，いのうえ歯科 勝谷[6]，新徳歯科医院[7]，九州看護福祉大学 口腔保健学科[8]）
The case from which periodontal organization revival treatment could get the utility of the Er:YAG laser to a chronic periodontal flame patient
○Ryota Yamashita[1]，Yukie Gotou[1]，Jun Akamai[2]，Yoshiaki Hare[3]，Norihisa Ito[4]，
Yasuhiko Tanaka[5]，Masayuki Inoue[6]，Keiichirou Shinto[7]，Noriaki Kaneko[8]
（Yamashita Ryota Dental Clinic[1]，Akamai Jun Dental Clinic[2]，Haraga Dental Clinic[3]，Kamihara Dental Clinic[4]，Tanaka Dental Clinic[5]，Inoue Dental Clinic Soya[6]，Shinto Dental Clinic[7]，Department of Oral Health Sciences Kyushu University of Nursing and Social welfare[8]）

DP-09
［2504］
広範性侵襲性歯周病患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○山田　晴樹
（山田歯科医院）
A case report of comprehensive treatment with periodontal regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis patient
○Haruki Yamada
（Yamada Dental Clinic）

DP-10
［2504］
エムドゲイン・自家骨移植・GTRを併用し，再生療法を行った広汎型侵襲性歯周炎患者の15年間の治療経過
○永田　睦
（永田むつみ歯科医院）
A case report of generalized aggressive periodontitis treated with combination therapies with Emdogain, GTR, and autogenous bone graft followed by 15 years
○Mutsumi Nagata
（Nagata Dental Clinic）

DP-11
［2504］
広汎型重度慢性歯周炎患者の歯周治療後10年良好に経過している症例
○高塩　智子[1]，中村　俊美[1]，阿部　祐三[1]，両角　祐子[2]，佐藤　聡[2]
（日本歯科大学新潟病院特殊歯周治療外来[1]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[2]）
A follow-up case report of severe chronic periodontitis patient maintained for 10 years.
○Tomoko Takashio[1]，Toshimi Nakamura[1]，Yuzo Abe[1]，Yuko Morozumi[2]，Soh Sato[2]
（Clinic for Periodontal Disease , Niigata Hospital, The Nippon Dental University[1]，Department of Periodontology, School of life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University[2]）

DP-12
［2504］
てんかん寛解のためフェニトイン断薬となった薬物性歯肉増殖症患者の12年経過症例
○加藤　昭人，川浪　雅光
（北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室）
A case report of drug-induced gingival overgrowth in an epilepsy patient who was withdrawn from phenytoin due to epilepsy remission: 12 years' follow up
○Akihito Kato，Masamitsu Kawanami
（Department of Periodontology and Endodontology, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine）

DP-13
［2504］
広汎型慢性歯周炎患者の11年経過症例
○渡辺　美穂，渡辺　香
（渡辺歯科）
A case report of generalized chronic periodontitis for 11-years follow up
○Miho Watanabe，Kaoru Watanabe
（Watanabe Dental Clinic）

DP-14
［2504］
骨欠損に対して異なる切開線で歯周組織再生療法を行った症例
○茂木　悠[1]，関口　晃[1]，宮田　昌和[2]，大久保　敬吾[1]
（アクロスプラザ歯科医院[1]，デンタルオフィス下北沢[2]）
A case of guided tissue regeneration in different incision to the intrabony defect
○Yu Moteki[1]，Akira Sekiguchi[1]，Masakazu Miyata[2]，Keigo Okubo[1]
（Across Plaza Dental Cli[1]，Dental Office Simokitazawa[2]）

DP-15
［2504］
垂直性骨欠損を伴った慢性歯周炎患者にエナメルマトリックスタンパク質を用いた歯周組織再生療法を行なった一症例
○備前島　崇浩[1]，今村　健太郎[1]，喜田　大智[1]，奥山　慶子[2]，齋藤　淳[1]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，東根市[2]）
A case report of periodontal regenerative therapy using enamel matrix proteins for chronic periodontitis with vertical bone defects
○Takahiro Bizenjima[1]，Kentaro Imamura[1]，Daichi Kita[1]，Keiko Okuyama[2]，Atsushi Saito[1]
（Department of Periodontology, Tokyo Dental College[1]，Higashine - shi[2]）

DP-16
［2504］
広汎型重度慢性歯周炎患者へ固定性補綴治療を行った21年経過症例
○永井　省二
（永井歯科医院）
21-years follow-up of cross-arch fixed bridge in patients with advancedperiodontal disease.
○Shoji Nagai
（Nagai dental clinic）

DP-17
［2504］
歯肉退縮を患った患者に対して異なる術式で根面被覆を行った症例の比較と考察
○関口　晃[1]，茂木　悠[1]，宮田　昌和[2]，大久保　敬吾[1]
（アクロスプラザ歯科医院[1]，デンタルオフィス下北沢[2]）
Compared with the consideration of cases that made the root coverage with different surgical procedures for patients suffering from gingival recession
○Akira Sekiguchi[1]，Yu Moteki[1]，Masakazu Miyata[2]，Keigo Okubo[1]
（Across plaza Dental Clinic[1]，Dental Office Shimokitazawa[2]）

DP-18
［2504］
臼歯部咬合崩壊をきたした重度歯周病患者に対して矯正とインプラント補綴にて咬合再構成を行った一症例
○村上　慶[1]，藤岡　洋記[1]，出口　浩也[1]，入佐　弘介[2]
（医療法人怜生会慶歯科医院[1]，いりさ歯科医院[2]）
A case of occlusal reconstruction using orthodontic treatment and implant prosthesis for the severe periodontal patient with posterior bite collapse
○Kei Murakami[1]，Hiroki Fujioka[1]，Hiroya Deguchi[1]，Kousuke Irisa[2]
（Kei Dental clinic[1]，Irisa Dental Clinic[2]）

DP-19
［2504］
広汎型重度慢性歯周炎に対して包括的治療を行った一症例
○中山　恭一[1]，平野　治朗[2]
（中山歯科医院[1]，医療法人社団慈篤会平野歯科医院[2]）
A comprehensive treatment of a severe generalized chronic periodontitis
○Kyouiti Nakayama[1]，Zirou Hirano[2]
（Nakayama Dental Clinic[1]，Hirano Denntal Clinic[2]）

DP-20
［2504］
重度歯肉退縮を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対して根面被覆を施した10年経過症例
○吉永　泰周[1]，金子　高士[2]，坂上　竜資[1]
（福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野[1]，福岡歯科大学口腔医療センター[2]）
A case report of root coverage for generalized chronic periodontitis with severe gingival recession followed up for ten years
○Yasunori Yoshinaga[1]，Takashi Kaneko[2]，Ryuji Sakagami[1]
（Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College[1]，Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College[2]）

DP-21
［2603］
広汎型慢性歯周炎患者に対して審美性の改善を考慮し包括的治療を行った1症例
○宮田　昌和[1]，大久保　敬吾[2]，髙田　貴虎[3]
（デンタルオフィス下北沢[1]，アクロスプラザ歯科医院[2]，高田歯科医院[3]）
A case of chronic periodontitis patients to considering the improvement in aesthetic was performed comprehensive treatment.
○Masakazu Miyata[1]，Keigo Ookubo[2]，Takatora Takada[3]
（Dental Office Shimokitazawa[1]，Across Plaza Dental Clinic[2]，Takada Dental Clinic[3]）

DP-22
［2905］
重度不正咬合を伴う慢性歯周炎患者に対する包括的治療への考察
○渡邊　幹一
（はなまがり歯科医院）
Consideration of comprehensive treatment for chronic periodontitis patient with severe malocclusion
○Kanichi Watanabe
（Hanamagari Dental Clinic）

DP-23
［2504］
多血小板血漿を併用した自家骨移植が奏功した重度慢性歯周炎患者症例の考察
○大森　一弘[1]，河野　隆幸[2]，下江　正幸[3]，山本　直史[1]，高柴　正悟[3]
（岡山大学病院歯周科[1]，岡山大学病院総合歯科[2]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[3]）
Discussion on a case of regeneration therapy using autologous bone graft and platelet rich plasma for a patient with severe chronic periodontitis
○Kazuhiro Omori[1]，Takayuki Kono[2]，Masayuki Shimoe[3]，Tadashi Yamamoto[1]，Shogo Takashiba[3]
（Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[1]，Department of Comprehensive Dentistry, Okayama University Hospital[2]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[3]）

DP-24
［2504］
広汎性侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○岩崎　由美，向　江海子
（ユミデンタルオフィス）
A case report of periodontal regenerative therapy for the patient with generalized aggressive periodontitis.
○Yumi Iwasaki，Emiko Mukai
（YUMI DENTAL OFFICE）

DP-25
［2504］
重度広汎型侵襲性歯周炎患者に対して最低限の補綴的介入により治療を終えた一症例
○福岡　拓郎，牧草　一人，中村　麦，田中　佑輔
（医療法人弘成会牧草歯科医院）
Minimally-invasive prosthetic treatment for a patient with generalized severe chronic periodontitis-a case study.
○Takuo Fukuoka，Kazuto Makigusa，Baku Nakumura，Yusuke Tanaka
（Makigusa Dental Clinic）

DP-26
［2504］
侵襲性歯周炎患者の15年経過症例
○喜地　誠
（マコト歯科クリニック）
a case report of aggressive periodontitis followed up for 15 years
○Makoto Kiji
（Makoto Dental Clinic）

DP-27
［2504］
中等度慢性歯周炎に対して再生治療を行った症例
○村田　秋彦
（優歯科クリニック 花小金井）
A case report:Regenerative therapy for moderate chronic periodontitis
○Akihiko Murata
（yuu dental clinic）

DP-28
［2504］
歯根破折による広汎な唇側歯槽骨の破壊を伴う歯周疾患に対して再生療法を行った症例：6ヶ月予後
○白井　義英[1]，本多　正直[1]，岡田　由里子[1]，辻　早紀[1]，今泉　健太[1]，梅田　誠[1,2]
（大阪歯科大学病院 歯周治療科[1]，大阪歯科大学歯周病学講座[2]）
A case of guided tissue regeneration for bone destroyed because of root fracture: 6 months
○Yoshihide Shirai[1]，Masanao Honda[1]，Yuriko Okada[1]，Saki Tsuji[1]，Kenta Imaizumi[1]，Makoto Umeda[1,2]
（Osaka Dental University Hospital[1]，Osaka Dental University, Department of Periodontology[2]）

DP-29
［2504］
広汎型侵襲性歯周炎に抗菌療法を併用した一症例
○色川　大輔[1]，大井　麻子[1]，富田　幸代[1]，藤田　貴久[1,2]，山本　茂樹[1,3]，庵原　英晃[4]，齋藤　淳[1]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，三井住友銀行東京歯科診療所[2]，山本歯科医院[3]，アイデンタルクリニック[4]）
A case report of combination of antimicrobial therapy in generalized aggressive periodontitis.
○Daisuke Irokawa[1]，Asako Oi[1]，Sachiyo Tomita[1]，Takahisa Fujita[1,2]，Shigeki Yamamoto[1,3]，Hideaki Ihara[4]，Atsushi Saito[1]
（Department of Periodontology, Tokyo Dental College[1]，Sumitomo Mitsui Banking Corporation[2]，Yamamoto Dental Clinic[3]，Ai Dental Clinic[4]）

DP-30
［2504］
下顎前歯歯肉退縮に対し歯肉結合組織移植により根面露出の改善を認めた症例
○小牧　基浩[1]，青木　章[2]，岩崎　剣吾[2]，和泉　雄一[2]
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科ナノメディスン講座[1]，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野[2]）
Subepithelial connective tissue grafts performed to cover gingival recessions
○Motohiro Komaki[1]，Akira Aoki[2]，Kengo Iwasaki[2]，Yuichi Izumi[2]
（Tokyo Medical and Dental University Graduate School of Medical and Dental Science Department of Nanomedicine[1]，Tokyo Medical and Dental University Graduate School of Medical and Dental Science Department of Periodontology[2]）

DP-31
［2504］
歯列不正を伴う重度慢性歯周炎患者の15年経過症例
○武田　克浩，栗原　英見
（広島大学大学院歯周病態学研究室）
Periodontal treatment in a sever chronic periodontitis patient with malaligned teeth:A 15-year case report
○Katsuhiro Takeda，Hidemi Kurihara
（Hiroshima University, Department of Periodontal Medicine）

DP-32
［2504］
限局型慢性歯周炎患者に対しFMD後に歯周組織再生療法を行った一症例
○華岡　眞幸，華岡　千佳子
（栗原歯科医院）
A case report of localized chronic periodontitis treated with periodontal regenerative therapy after full mouth debridement with the use of antibiotics.
○Masaki Hanaoka，Chikako Hanaoka
（Kurihara Dental Clinic）

DP-33
［2504］
審美障害を伴う広汎型慢性歯周病患者に対して包括治療を行った一症例
○臼井　隆文[1]，中筋　宏明[2]，小寺　則子[1]，茂末　咲子[1]
（カノミ矯正・小児歯科クリニック[1]，なかすじ矯正・小児歯科医院[2]）
Comprehensive treatment of generalized chronic periodontitis with aesthetic disturbance: a case report
○Takafumi Usui[1]，Hiroaki Nakasuji[2]，Noriko Kodera[1]，Sakiko Mosue[1]
（Kanomi Orthodontic Office[1]，Nakasuji Dental Clinic[2]）

DP-34
［2504］
咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者に対してa-PDTと歯周組織再生治療を併用した1症例
○大塚　秀春，辰巳　順一，申　基喆
（明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野）
A case report: a-PDT and periodontal tissue regeneration treatment in combination for chronic periodontitis patients with occlusal trauma
○Hideharu Otsuka，Junichi Tatsumi，Kitetsu Shin
（Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering Meikai University School of Dentistry）

DP-35
［2504］
骨縁下ポケットを伴った前歯部垂直破折歯に対し歯周外科処置と口腔内接着法により対応した1症例
○木村　大輔，梅田　誠，白石　真教，重松　伸寛，馬場　菜津希，小石　玲子
（大阪歯科大学歯周病学会）
Treatment of vertical root fracture with bonding resin cement and periodontal surgery involved infrabony pocket.
○Daisuke Kimura，Makoto Umeda，Masanori Shiraishi，Nobuhiro Shigematu，Natuki Bannba，Reiko Koishi
（Osaka Dental University Department of Periodontology）

DP-36
［2504］
広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法及び自家歯牙移植術により改善を認めた一症例
○室田　和成[1]，笠井　俊輔[1,2]，中川　種昭[1]
（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科教室[1]，城山通りデンタルクリニック[2]）
A case report of moderate generalized chronic periodontitis treated with tissue regeneration therapy and autotransplantation
○Kazunari Muroda[1]，Shunsuke Kasai[1,2]，Taneaki Nakagawa[1]
（Department of Dentistry & Oral Surgery Keio University School of Medicine[1]，Shiroyama Street Dental Clinic[2]）

DP-37
［2504］
包括的治療を行った広汎型重度慢性歯周炎患者の20年の治療経過
○川崎　輝子，川崎　雅敏
（川崎歯科医院）
Trestment of Generalized chronic severe periodontitis after 20 years
○Teruko Kawasaki，Masatoshi Kawasaki
（Kawasaki Dental Clinic）

DP-38
［2504］
フレアアウトを伴う慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った1症例
○白井　敏彦
（白井歯科）
A Case Report of Comprehensive Treatment for Chronic Periodontitis with Flare Out
○Toshihiko Shirai
（Shirai Dental Clinic）

DP-39
［2504］
中等度慢性歯周炎の患者に対し再生療法を含めた歯周外科治療を行った一症例
○水野　剛志[1]，吉川　幸輝[2]，山田　茂子[3]，齊藤　淳[2]
（水野デンタルクリニック[1]，東京歯科大学歯周病学講座[2]，山本歯科医院[3]）
Periodontal surgery including regenerative therapy for the treatment of moderate chronic periodontitis: A case report
○Takeshi Mizuno[1]，Kouki Yoshikawa[2]，Sigeko Yamada[3]，Atushi Saitou[2]
（Mizuno Dental Clinic[1]，Department of Periodontology, Tokyo Dental College[2]，Yamamoto Dental Clinic[3]）

DP-40
［2504］
出産後に悪化した限局型侵襲性歯周炎に対して感染度の評価を行い歯周治療を行った一症例
○梶浦　由加里，二宮　雅美，河野　薫，永田　俊彦
（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野）
The evaluation of periodontal pathogens in a patient with localized aggressive periodontitis which progressed after the childbirth.
○Yukari Kajiura，Masami Ninomiya，Kaoru Kono，Toshihiko Nagata
（Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical sciences, Tokushima University Graduate School）

DP-41
［2504］
高血圧と喫煙習慣のある患者に歯周組織再生療法を行った8年経過症例
○小出　容子[1]，鈴木　基之[1,2]，宮下　元[1,3]，井上　紳[4]，山本　松男[1]
（昭和大学歯学部歯周病学講座[1]，ライオン歯科衛生研究所東京デンタルクリニック[2]，宮下歯科医院[3]，昭和大学歯科病院全身管理歯科学講座総合内科学部門[4]）
Periodontal regenerative therapy in a severe chronic periodontitis patient with hypertension and heavy smoking: A Case Report with 8-year follow-up
○Yoko Koide[1]，Motoyuki Suzuki[1,2]，Hajime Miyashita[1,3]，Shin Inoue[4]，Matsuo Yamamoto[1]
（Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry[1]，Lion Tokyo Dental Clinic, The Lion Foundation for Dental Health[2]，Miyashita Dental Clinic[3]，Department of Perioperative Medicine, Division of General Medicine, Showa University School of Dentistry[4]）

DP-42
［2504］
広汎型慢性歯周炎を治療したのち，SPT中に要介護状態になった患者への対応（症例報告）
○吉武　邦彦
（吉武歯科医院）
A Case report of a Patient who turned into Nursing care state in SPT under Treatment of Generalized Chronic Periodontitis.
○Kunihiko Yoshitake
（Yoshitake Dental Clinic）

DP-43
［2504］
インプラント埋入術と同時に隣接歯垂直性骨欠損にBone swaging techniqueを併用したGTR法を応用した一症例
○河合　邦彰，児玉　利朗
（神奈川歯科大学高度先進口腔医学講座インプラント・歯周病学分野）
Implant placement and simultaneous GTR combination with bone swaging technique on ajacent teeth. : A case report
○Kuniaki Kawai，Toshiro Kodama
（Division of Implantology and Periodontology Stomatology, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University）

DP-44
［2504］
自家骨移植とエナメルマトリックスデリバティブによる歯周組織再生療法の長期経過例
○竹田　晴彦
（エアビーイング竹田歯科医院）
Regenerative therapy using enamel matrix derivatives and autogenous bone:A long term case report
○Haruhiko Takeda
（Medical corporation Air Being Takeda dental clinic）

DP-45
［2504］

2型糖尿病を有する慢性歯周炎患者の治療後7年経過症例

○鵜川　祐樹[1,2]，岩本　義博[1,2]，佐藤　毅[2,3]，冨川　和哉[2,3]，高柴　正悟[2,4]
（篠原歯科医院[1]，岡山大学病院・歯周科[2]，モモデンタルクリニック[3]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野[4]）

A 7 - years Follow up Clinical Case of Chronic Periodontitis Associated with Type 2 Diabetes Mellitus

○Yuki Ugawa[1,2]，Yoshihiro Iwamoto[1,2]，Tsuyoshi Sato[2,3]，Kazuya Tomikawa[2,3]，Shogo Takashiba[2,4]
（Shinohara Dental Clinic[1]，Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[2]，Momo Dental Clinic[3]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[4]）

DP-46
［2504］

広汎型侵襲性歯周炎の一症例

○岩本　義博[1,2]，鵜川　祐樹[1,2]，佐藤　毅[2,3]，高柴　正悟[2,4]
（篠原歯科医院[1]，岡山大学病院・歯周科[2]，モモデンタルクリニック[3]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野[4]）

A clinical case of Aggressive Periodontitis

○Yoshihiro Iwamoto[1,2]，Yuki Ugawa[1,2]，Tsuyoshi Sato[2,3]，Shogo Takashiba[2,4]
（Shinohara Dental Clinic[1]，Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[2]，Momo Dental Clinic[3]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[4]）

DP-47
［2504］

21年経過観察した慢性歯周炎の一症例

○林　康博
（林歯科医院）

A 21-years follow-up case report of the chronic periodontitis.

○Yasuhiro Hayashi
（Hayashi Dental Clinic）

DP-48
［2504］

広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法及び限局矯正治療を行い7年経過した1症例

○里見　美佐[1]，片山　明彦[2]，二階堂　雅彦[3]，中川　種昭[4]
（医療法人浩昭会PCP丸の内デンタルクリニック[1]，医療法人社団明佳会有楽町デンタルオフィス[2]，医療法人嚆矢会二階堂歯科医院[3]，慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科[4]）

Treatment of a patient with generalized advanced periodontitis utilized regeneration therapy and localized orthodontic treatment: 7-years follow up.

○Misa Satomi[1]，Akihiko Katayama[2]，Masahiko Nikaido[3]，Taneaki Nakagawa[4]
（Pacific Century Place Marunouchi Dental Clinic[1]，Yurakucho Dental Office[2]，Nikaido Dental Clinic[3]，Department of Dentistry and Oral surgery of Medeicine , Keio University[4]）

DP-49
［2504］

歯根形態異常が修飾因子と考えられた2壁性垂直性骨吸収に対し，歯周組織再生療法を行った一症例

○菱川　敏光，菊池　毅，三谷　章雄
（愛知学院大学歯学部歯周病学講座）

Periodontal regenerative therapy for two-wall intrabony defect related to morphological abnormality of root: a case report

○Toshimitsu Hishikawa，Takeshi Kikuchi，Akio Mitani
（Aichi Gakuin University School of Dentistry Department of Periodontology）

DP-50
［2504］

矯正治療前に結合組織移植術を行った2症例

○岡山　哲郎
（岡山歯科・あゆみ矯正歯科）

2 cases that performed connective tissue graft before orthodontic treatment

○Tetsuro Okayama
（Okayama Dental Ayumi Orthodontic Office）

DP-51
［2504］

3年間の治療中断により歯周病が再発した広汎型慢性歯周炎患者の20年経過症例

○瀬戸口　尚志
（瀬戸口たかし歯科）

A case report of generalized chronic periodontitis patient with recurrence after 3 years treatment interruption, for 20 years follow up

○Takashi Setoguchi
（Setoguchi Takashi Dental Clinic）

DP-52
［2504］

広汎型侵襲性歯周炎の一症例

○高槌　力弥
（たかつち歯科医院）

A cace of generalized aggressive periodontitis

○Takatsuchi Rikiya
（Takatsuchi Dental Clinic）

DP-53
［2504］

歯列接触癖のある広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例

○大塚　英哲[1]，森　真理[1]，大西　道雄[2]，川上　智史[1]，古市　保志[3]
（北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野[1]，医療法人社団山本歯科医院風連歯科診療所[2]，北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野[3]）

A case report of generalized severe chronic periodontitis with tooth contact habit.

○Hidenori Otsuka[1]，Mari Mori[1]，Michio Onishi[2]，Tomofumi Kawakami[1]，Yasushi Furuichi[3]
（Department of Oral Rehabilitation, Division of General Dental Sciences, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[1]，Furen dental clinic[2]，Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[3]）

DP-54
［2504］

Miller クラス I および III 歯肉退縮に対して垂直切開を行なわない結合組織移植術で根面被覆を行った症例報告

○川西　章，羽鳥　智也，山﨑　厚作，高橋　昌宏，高橋　慶壮
（奥羽大学歯科保存学講座歯周病学分野）

Case reports of root coverage of the Miller class I and III recession with connective tissue grafts without vertical incisions.

○Akira Kawanishi，Tomoya Hatori，Kosaku Yamazaki，Masahiro Takahashi，Keiso Takahashi
（Division of Periodontics, Department of Conservative Dentisty, Ohu University School of Dentistry）

DP-55
［2504］
広汎型侵襲性歯周炎患者に包括治療を行った15年経過症例
○窪田　裕一[1,2,4]，加藤　直美[3,5]，小坂　茂[1,6]，音琴　淳一[3]
（松本歯科大学病院口腔診療部[1]，窪田歯科医院[2]，松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座[3]，綾の会[4]，なお歯科・小児歯科医院[5]，小坂歯科医院[6]）
15years outcome of comprehensive treatment in a generalized aggressive periodontitis
○Hirokazu Kubota[1,2,4]，Naomi Katoh[3,5]，Sigeru Kosaka[1,6]，Jun-ichi Otogoto[3]
（Department of Oral Science, Matusmoto Dental University Hospital[1]，kubota dental clinic[2]，Department of Oral Health Science, Matumoto Dental University Graduate School of Dentisitry[3]，Aya study group[4]，Naoshika syounishikaiin[5]，Kosaka Dental Clinic[6]）

DP-56
［2504］
広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○五十嵐（武内）　寛子[1,2]，五十嵐　祐二[2]，沼部　幸博[1]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，五十嵐歯科室[2]）
A case of periodontal regenerative therapy for generalized chronic periodontal patient
○Hiroko Igarashi-Takeuchi[1,2]，Yuji Igarashi[2]，Yukihiro Numabe[1]
（Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University[1]，Igarashi Dental Office[2]）

DP-57
［2504］
クロスアーチスプリントで対応した広汎型重度慢性歯周炎患者の10年経過症例
○栃原　秀紀
（栃原歯科医院）
A case of cross-arch splint for generalized severe chronic periodontitis followed up for 10years.
○Hidenori Tochihara
（Tochihara Dental Office）

DP-58
［2504］
重度広汎性慢性歯周病患者の14年経過症例
○富谷　尚
（とみや歯科医院）
A case report of severe generalized chronic periodontitis patiient for 14 years follow up
○Takashi Tomiya
（TOMIYA Dental Clinic）

DP-59
［2504］
清掃を困難にしていた歯冠形態を修正後に歯周外科処置を行い歯周支持組織の改善を行った一症例
○齋藤　恵美子[1]，齋藤　彰[2]，加藤　熙[3]，川浪　雅光[1]
（北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座歯周・歯内療法学教室[1]，北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座冠橋義歯補綴学教室[2]，加藤歯科医院[3]）
A case report that could acquire the improvement of periodontal tissue by periodontal surgery after adjustment of tooth contour which made cleaning difficult
○Emiko Saito[1]，Akira Saito[2]，Hiroshi Kato[3]，Masamitsu Kawanami[1]
（Department of Periodontology and Endodontology, Division of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine[1]，Department of Crown and Bridge Prosthodontics, Division of Oral Functional, Graduate School of Dental Medicine, Hokkaido University[2]，Kato Dental Clinic[3]）

DP-60
［2504］
クサビ状欠損部に対し結合組織移植術を応用し長期間良好な経過の認められた1症例
○鈴木　基之
（ライオン東京デンタルクリニック）
Treatment for Wedge shaped decay by Connective Tissue Graft.
○Motoyuki Suzuki
(Lion Tokyo dental clinic)

DP-61
［2504］
歯周治療の原則に基づいた重度慢性歯周炎の一症例
○山本　尚子，松野　高広，大木　知，佐藤　喜代隆，國松　和司
（医療法人社団顕正会ファミリー歯科【併設】歯科臨床研修センター）
A clinical case on severe chronic periodontitis based on the principles of periodontal treatment.
○Naoko Yamamoto, Takahiro Matsuno, Satoru Ooki, Kiyotaka Satoh, Kazushi Kunimatsu
(Dental Training Center, Kensei-kai Medical Incorporated Association)

DP-62
［2504］
咬合性外傷を伴った限局型中等度慢性歯周炎の1症例
○大八木　孝昌[1]，富樫　裕一郎[2]，鎌田　征之[3]，安田　直正[2]，稲垣　伸彦[4]，平野　竜生[2]，
鈴木　浩之[5]，飯野　文彦[6]
（歯科オオヤギ[1]，平野歯科医院[2]，鎌田歯科医院[3]，みどりが丘歯科クリニック[4]，ソアビル歯科医院[5]，いいの歯科医院[6]）
A case of limited moderate chronic periodontitis accompanied by occlusal trauma
○Takamasa Ohyagi[1], Togashi Yuuitirou[2], Masayuki Kamada[3], Naomasa Yasuda[2],
Inagaki Nobuhiko[4], Hirano Tatsuo[2], Suzuki Hiroyuki[5], Iino Fumihiko[6]
(dental ohyagi[1], hirano dental office[2], kamada dental office[3], midorigaoka dental clinic[4], soa building dental office[5], iino dental ofiice[6])

DP-63
［2504］
広汎型重度侵襲性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行い9年経過した症例
○谷口　宏太
（ハートデンタルクリニック）
A Case Report of Generalized Aggressive Periodontitis Followed by Periodontal Regenerative Therapy for a Long-term (9 years) Follow up
○Kota Taniguchi
(Heart Dental Clinic)

DP-64
［2504］
細菌感染度を指標とした包括的歯周治療中の広汎型重度慢性歯周炎患者の免疫反応性
○本郷　昌一[1]，冨川　和哉[2]，下江　正幸[1]，青柳　浩明[1]，河野　隆幸[3]，山本　直史[4]，
高柴　正悟[1]
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野[1]，MOMO DENTAL CLINIC[2]，岡山大学病院・総合歯科[3]，岡山大学病院・歯周科[4]）
Immunological responsiveness of a generalized severe chronic periodontitis patient during comprehensive periodontal therapy with microbial examination
○Shoichi Hongo[1], Kazuya Tomikawa[2], Masayuki Shimoe[1], Hiroaki Aoyagi[1],
Takayuki Kono[3], Tadashi Yamamoto[4], Shogo Takashiba[1]
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[1], MOMO DENTAL CLINIC[2], Department of Comprehensive Dentistry, Okayama University Hospital[3], Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[4])

DP-65
［2504］
咬合性外傷を伴う重度慢性歯周炎に対する口腔機能回復治療
○片桐　さやか[1]，志柿（片桐）　飛鳥[2]，竹内　康雄[1]
（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野[1]，片桐歯科クリニック[2]）
A case report of oral rehabilitation for severe chronic periodontitis with occlusal trauma
○Sayaka Katagiri[1]，Asuka Katagiri[2]，Yasuo Takeuchi[1]
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University[1]，Katagiri Dental Clinic[2]）

DP-66
［2504］
SPTに生じた症状への保存的治療　16年経過症例
○小飼　英紀[1]，中山　亮平[2]，中川　種昭[2]
（順和会 山王病院 歯科・口腔インプラントセンター[1]，慶応義塾大学医学部 歯科口腔外科学教室[2]）
A case report with Conservative therapy for 16years follow up
○Hideki Kogai[1]，Ryouhei Nakayama[2]，Taneaki Nakagawa[2]
（Dentistry and Implantorgy[1]，Dentistry and Oral Surgry, School of Med Keio Univ[2]）

DP-67
［2504］
糖尿病を伴った広汎型重度慢性歯周炎の１症例
○鎌田　征之[1]，大八木　孝昌[2]，稲垣　伸彦[3]，若林　健史[4]
（鎌田歯科医院[1]，歯科おおやぎ[2]，みどりが丘歯科クリニック[3]，若林歯科医院[4]）
A case report of severe chronic periodontitis with diabetes mellitus
○Masayuki Kamada[1]，Takamasa Oyagi[2]，Nobuhiko Inagaki[3]，Kenji Wakabayashi[4]
（Kamada Dental Clinic[1]，Oyagi Dental Office[2]，Midorigaoka Dental Clinic[3]，Wakabayashi Dental Office[4]）

DP-68
［2504］
成人矯正のリスクを歯周外科によって克服した一症例
○河野　智生，重松　伸寛，森田　浩正，津守　紀昌，東　仁，平沼　章寛，梅田　誠
（大阪歯科大学歯周病学講座）
A case report of overcame risks included in adult orthodontics treatment by periodontal surgery
○Tomoo Kono，Nobuhiro Shigematsu，Hiromasa Morita，Norimasa Tsumori，Hitoshi Azuma，Akihiro Hiranuma，Makoto Umeda
（Osaka dental university Department of periodontology）

DP-69
［2504］
咬合崩壊を伴う重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った1症例
○矢野　亜希子[1]，山本　松男[2]
（昭和大学歯科病院[1]，昭和大学歯学部歯周病学講座[2]）
A case report of periodontal regenerative therapy for severe chronic periodontitis with occlusal collapse
○Akiko Yano[1]，Matsuo Yamamoto[2]
（Showa University Dental Clinic[1]，Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry[2]）

DP-70
［2504］
臼歯部咬合崩壊に伴った中等度慢性歯周炎患者に対しインプラントを含む包括的歯周治療を行った一例
○渡辺　泰教
（渡辺歯科医院）
It is the comprehensive periodontal treatment including the implant for moderate chronic periodontitis with the molar tooth part occlusion collapse
○Yasunori Watanabe
（Watanabe Dental Clinic）

歯科衛生士症例ポスター HP-1～HP-9

【演題番号】
［研修コード］

HP-1
［2199］
妊娠と歯周病に関するアンケート結果から考察する歯科衛生士の役割
○満　望美，岩崎　由美
（ユミデンタルオフィス）
The role of dental hygienist considered in light of the result of a questionnaire survy concerning pregnancy and periodontal disease.
○Nozomi Mitsu，Yumi Iwasaki
（YUMI DENTAL OFFICE）

HP-2
［3001］
セルフケアで使用してもらう清掃用具の比較
○定松　みなこ，島川　由佳，林　嘉子，芝　美沙都
（山下良太歯科クリニック）
Comparison of the cleaning equipment you use by self-care
○Sadamatsu Minako，Shimakawa Yuka，Hayashi Yoshiko，Shiba Misato
（Yamashita Ryouta Dental Clnic）

HP-3
［3001］
広島大学病院でのHIV感染患者の歯科診療支援における歯科衛生士の取り組み
○岡田　美穂[1]，松井　加奈子[1]，岩田　倫幸[2]，中岡　美由紀[1]，柴　秀樹[3]
（広島大学病院診療支援部歯科衛生部門[1]，広島大学病院歯周診療科[2]，広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯髄生物学研究室[3]）
Action of the dental hygienists in dental support for HIV-positive patients in Hiroshima University Hospital
○Miho Okada[1]，Kanako Matsui[1]，Tomoyuki Iwata[2]，Miyuki Nakaoka[1]，Hideki Shiba[3]
（Division of Dental hygien, Department of Clinical Practice and Support, Hiroshima University Hospital[1]，Hiroshima University hospital periodontics[2]，Department of Biological Endodontics, Devision of Integrated Health Sciences, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[3]）

HP-4
［2402］
先天性ネフローゼ症候群患者の薬物性歯肉増殖症への対応
○梶谷　明子[1]，下江　正幸[2]，井手口　英隆[2]，峯柴　淳二[3]，大森　一弘[4]，山本　直史[4]，高柴　正悟[2]
（岡山大学病院医療技術部歯科衛生士室[1]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野[2]，はなみずきデンタルクリニック[3]，岡山大学病院歯周科[4]）
Therapy for drug-induced gingival hyperplasia of the patient with congenital nephrosis syndrome
○Akiko Kajitani[1]，Masayuki Shimoe[2]，Hidetaka Ideguchi[2]，Junji Mineshiba[3]，Kazuhiro Omori[4]，Tadashi Yamamoto[4]，Shogo Takashiba[2]
（Division of Dental Hygienist, Okayama University Hospital[1]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences[2]，Hanamizuki Dental Clinic[3]，Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital[4]）

HP-5
［2904］
Full mouth disinfection後に行動変容とQOLの向上を認めた自閉性スペクトラム症患者の一症例
○吉岡　真由美，関野　仁，小暮　弘子
（東京都立心身障害者口腔保健センター）
A case report of full mouth disinfection resulted in improvement of behavior modifications and quality of life (QOL) of a patient with autistic spectrum disorder
○Mayumi Yoshioka，Jin Sekino，Hiroko Kogure
（Tokyo Metropolitan Center for Oral Health of Persons with Disabilities）

HP-6
［2504］
歯周治療におけるモチベーションの重要性
○上領　梨華，南崎　信樹，綿屋　裕美
（南崎歯科医院）
The importance of motivation in periodontal treatment
○Rika Kamiryo，Nobuki Minamizaki，Hiromi Wataya
（Minamizaki Dental Office）

HP-7
［2504］
全身疾患を伴う重度慢性広汎型歯周炎の症例　～患者さんと共に歯肉の変化を観察する～
○上田　順子
（川南歯科医院）
Case of the serious chronic broad type periodontitis with the whole body disease ～Observation with patient himself～
○Junko Ueda
（Kawaminami Dental Clinic）

HP-8
［2402］
医科歯科連携診療により歯周組織の改善と自己効力感の向上が認められた糖尿病関連性歯肉炎症例
○上村　祐可[1]，榊原　愛美[1]，中林　沙月[1]，中村　優[1]，宮内　里美[1]，漆崎　絵美[1]，三辺　正人[1,2]
（文教通り歯科クリニック[1]，神奈川歯科大学口腔機能修復学講座歯周病学分野[2]）
A case report of diabetes-associated periodontitis improved self efficacy and periodontal tissue by the Medical and Dental Cooperation
○Yuka Kamimura[1]，Ami Sakakibara[1]，Satsuki Nakabayashi[1]，Yuu Nakamura[1]，
Satomi Miyauchi[1]，Emi Urushizaki[1]，Masato Minabe[1,2]
（Bunkyodori Dental Clinic[1]，Division of Periodontology Department of Oral function and Restoration Kanagawa Dental University[2]）

HP-9
［2402］
尋常性天疱瘡による剥離性歯肉病変の一症例
○堂満　愛弓[1]，中村　利明[2]，下田平　貴子[1]，野口　和行[2]
（鹿児島大学医学部歯学部附属病院臨床技術部[1]，鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野[2]）
A case report of desquamative gingival lesions caused by pemphigus vulgaris.
○Ayumi Domitsu[1]，Toshiaki Nakamura[2]，Shimotahira Takako[1]，Kazuyuki Noguchi[2]
（Division of Clinical Engineering,Kagoshima University Medical and Dental Hospital[1]，Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[2]）